

平成18年度 県民健康・栄養調査結果の概要

(平成17年国民健康・栄養調査との比較を含む)



~~いちまでいん チャーガンジュー!
健康おきなわ2010~~

平成19年7月

沖 縄 県
福 祉 保 健 部

目 次

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象及び客体	1
3 調査項目	2
4 調査時期	2
5 調査方法	2
6 調査系統	2
結果の概要	3
第1部 身体の状態	
- 平成17年国民健康・栄養調査結果との比較 -	3
1 体型の状態（成人）	3
第2部 生活習慣状況	
- 平成17年国民健康・栄養調査結果との比較 -	5
1 朝食の状況	5
2 夕食時間（15歳以上）	7
3 夕食後の飲食（15歳以上）	8
4 運動習慣（20歳以上）	9
5 飲酒状況（20歳以上）	10
6 喫煙状況（20歳以上）	12

第3部 栄養摂取状況

- 平成17年国民健康・栄養調査結果との比較 -	14
1 エネルギー摂取量及びエネルギー比率	14
2 野菜摂取量(20歳以上)	16
3 食塩摂取(20歳以上)	17

第4部 内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病の有病者・予備群の数

- 平成18年国民健康・栄養調査「速報」との比較 -	19
1 BMIと腹囲計測による肥満者の状況(40歳以上)	19
2 BMI(25)による肥満の状況(40歳以上)	21
3 腹囲計測による肥満の状況(40歳以上)	22
4-1 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群) 予備群・該当者の状況(40歳以上)	23
4-2(参考) メタボリックシンドローム予備群・該当者(20歳以上)	25
5 糖尿病予備群・有病者の状況(40歳以上)	26
6 高血圧症予備群・有病者の状況(40歳以上)	28
7 脂質異常者の状況(40歳以上)	30

ウチナンチュの肥満改善大作戦

「食事 運動 バランスよく そんなあなたは体重美人」

1 あなたもわたしもできること

- 自分の体重と腹囲を測りましょう
- かしこく食べましょう
- からだを動かしましょう

2 みんなでできること

- 外食店は、栄養成分表示をしましょう
- 食品販売店は、栄養成分表示をしたものをおきましょう
- 市町村、地域、職場は、運動しやすい環境づくりに取り組みましょう

平成18年度 県民健康・栄養調査結果概要

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、「都道府県健康・栄養調査マニュアル」(平成18年6月厚生労働省作成)に基づき、県民の身体状況、栄養素等の摂取状況及び生活習慣の状況を把握し、総合的な健康増進施策を企画・立案し、推進するための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査対象及び客体

(1) 身体状況調査及び栄養摂取状況調査

平成12年国勢調査で設定された調査区から計25調査区を無作為に抽出し、同調査区内に居住する平成18年11月1日現在で満1歳以上の者とした。

(2) 生活習慣調査(アンケート調査)

上記(1)の25調査区と、平成12年国勢調査区から追加で25単位区を無作為に抽出し、合計50調査区内に居住する平成18年11月1日現在で満15歳以上の者とした。

集計客体数 (総計)

項目	世帯数	調査対象 総数	栄養摂取 状況調査	身体状況 調査	血液検査	歩行数	口腔内状 況調査	生活習慣 調査
集計数	(470) 1,042	(1,395) 2,986	1,318	1,149	603	927	598	(1,395) 2,628

() は、生活習慣調査で追加した調査区内の世帯数と対象者数である。

集計客体数 (性別、年齢別及び調査種別毎の集計)

総数 調査客体数(栄養及び生活習慣)

年齢階級	総数	1-6歳	7-14歳	15-18歳	20-28歳	30-38歳	40-48歳	50-58歳	60-68歳	70歳以上	再掲40-74歳
栄養摂取状況	1318	77	133	88	157	161	175	218	147	162	612
生活習慣	2628	-	-	165	355	379	390	547	403	389	1,500

男性

年齢階級	総数	1-6歳	7-14歳	15-18歳	20-28歳	30-38歳	40-48歳	50-58歳	60-68歳	70歳以上	再掲40-74歳
栄養摂取状況	626	35	71	44	67	82	82	113	69	63	296
生活習慣	1221	-	-	80	151	184	180	258	203	165	719

女性

年齢階級	総数	1-6歳	7-14歳	15-18歳	20-28歳	30-38歳	40-48歳	50-58歳	60-68歳	70歳以上	再掲40-74歳
栄養摂取状況	692	42	62	44	90	79	93	105	78	99	316
生活習慣	1407	-	-	85	204	195	210	289	200	224	791

3 調査項目

(1) 身体状況調査

- ア 身長、体重 (満1歳以上)
- イ 腹囲 (満15歳以上)
- ウ 血圧 (満15歳以上)
- エ 血液検査 (満15歳以上)
- オ 1日の運動量 歩行数 (満15歳以上)
- カ 口腔内状況調査
- キ 問診 服薬状況 (満20歳以上)
運動習慣 (満15歳以上)

(2) 栄養摂取状況調査 (満1歳以上)

食品及び栄養素の摂取量

(3) 生活習慣調査 (満15歳以上)

食生活、身体活動・運動、休養・ストレス、飲酒、タバコ、健康受診状況、歯の健康管理等、健康に関する生活習慣

4 調査時期

- (1) 身体状況調査 : 平成18年11月～12月
- (2) 栄養摂取状況調査 : 平成18年11月の特定の1日(土・日曜日及び祝祭日を除く)
- (3) 生活習慣調査 : 平成18年11月～12月

5 調査方法

(1) 身体状況調査

調査会場に会場した対象者に対し、調査員(医師、歯科医師、管理栄養士、保健師等)が調査項目の計測及び問診を実施した。

(2) 栄養摂取状況調査

調査対象者が行った摂取食品の秤量記録に基づき、調査員が家庭訪問を行い、調査票の回収及び確認を行った。

(3) 生活習慣調査

アンケート用紙を配布し(自己記入方式)、後日、調査員が家庭訪問を行い、回収及び確認を行った。

6 調査系統

調査系統は次のとおりである。

沖縄県 - 福祉保健所 - 県民健康・栄養調査員

平成17年国民健康・栄養調査概要版: <http://www.mhlw.go.jp/houdou/bukyoku/kenkou.html>

結果の概要

第1部 身体の状態

- 平成17年国民健康・栄養調査結果との比較 -

1 体型の状況(成人)

男性の肥満者の割合は、4～5割となっており、全ての年齢階級で全国より高い。
女性は、40歳代から肥満者の割合が高くなり、50歳代以降は4～5割となっている一方で、20～30歳代の1割強が低体重(やせ)となっている。

肥満者の比率は、男性が全ての年齢階級で40%を越え全国より高くなっている一方で、女性は年齢階級が高くなるに従って肥満者の比率も高くなっており、40歳代以降は全国より高い。

また、男女共に70歳代の高齢者の肥満割合が50%を越えている。

一方、女性の低体重(やせ)の者の比率は、女性の20歳代で15.7%、30歳代で16.7%となっている。

図1 肥満者(BMI 25)の割合 (20歳以上)

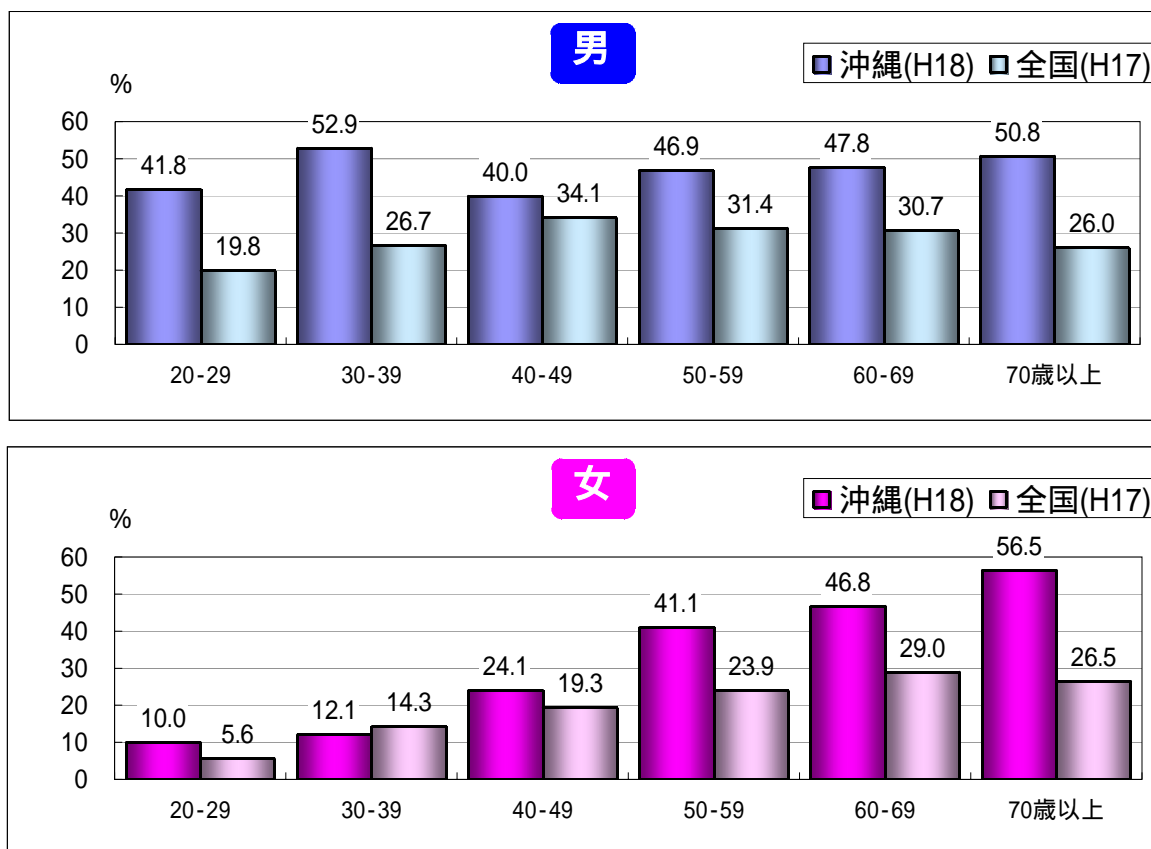
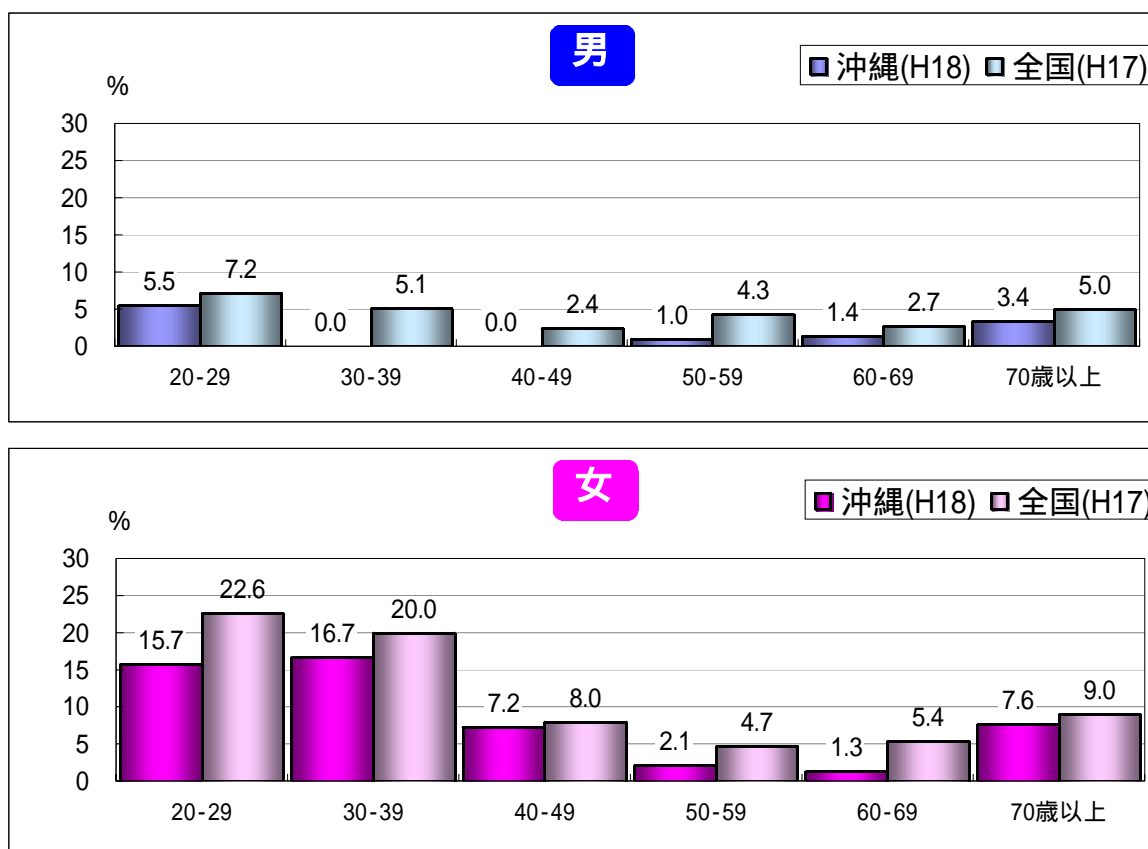


図2 低体重(やせ)の者(BMI < 18.5)の割合 (20歳以上)



< 肥満度：BMI(Body Mass Index)を用いて判定 >

BMI = 体重[kg] / (身長[m]²) により算出

BMI < 18.5 低体重(やせ)

18.5 BMI < 25 普通体重(正常)

BMI 25 肥満

(日本肥満学会肥満症診断基準検討委員会,2000年)

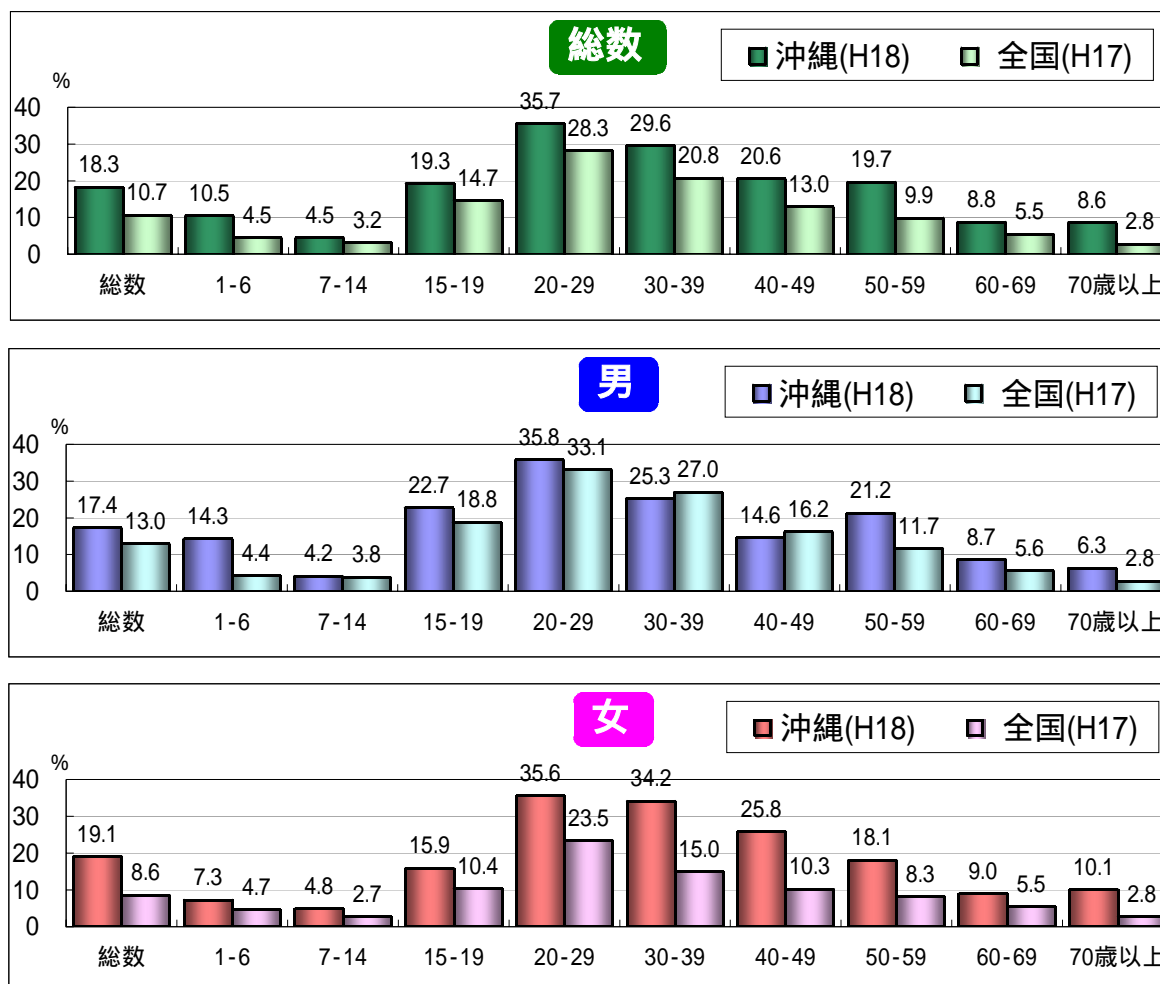
第2部 生活習慣状況 - 平成17年国民健康・栄養調査結果との比較 -

1 朝食の状況

朝食の欠食率は、男性の20歳代と女性の20～30歳代で3割強となっている。

朝食の欠食率は、男女共に20歳代で最も高く、男性で35.8%、女性で35.6%である。
また、女性は全ての年齢階級で全国より高い比率となっている。

図3 朝食の欠食率（1歳以上）



<「欠食」は以下3つの場合の合計である。>

何も食べない（食事をしなかった場合）

菓子、果物、乳製品、嗜好飲料などの食品のみ食べた場合

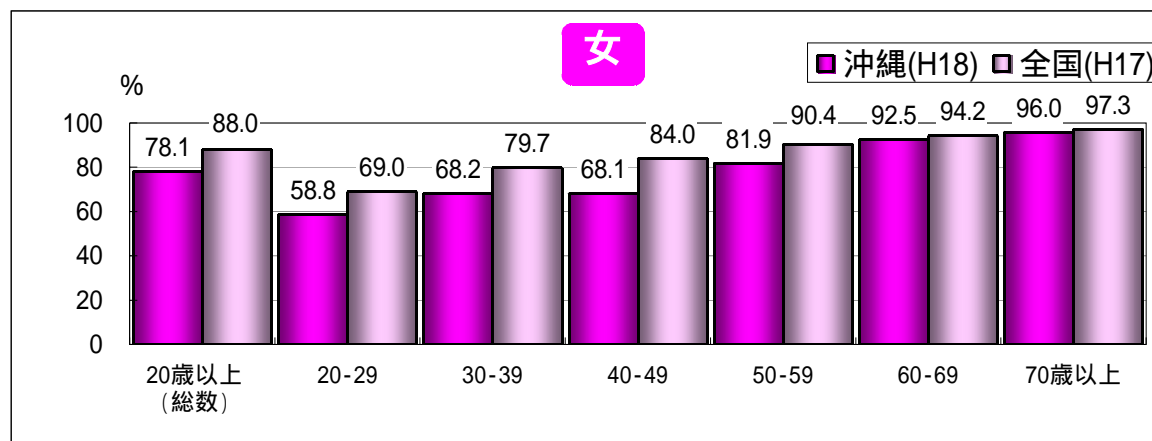
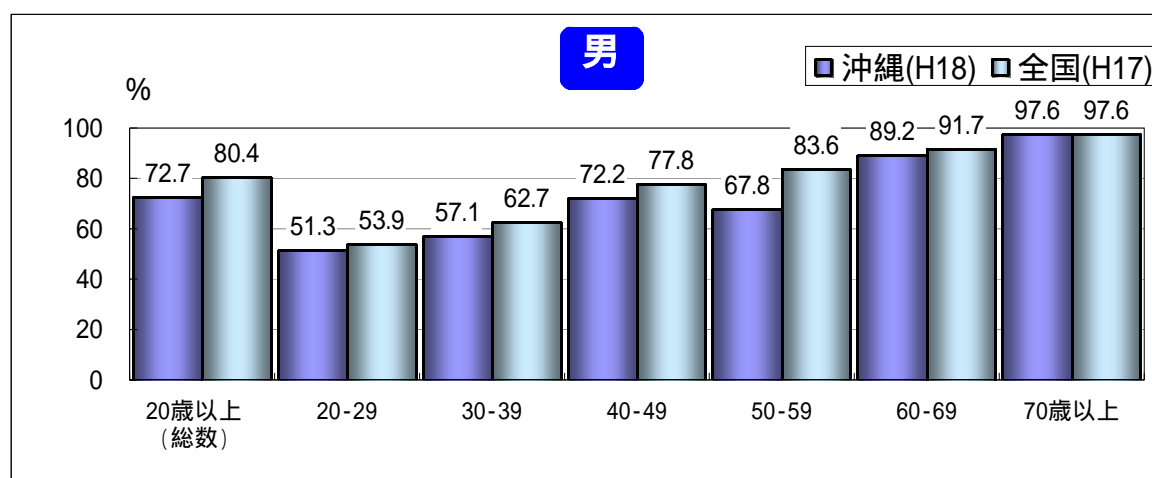
錠剤・カプセル・顆粒状のビタミン・ミネラル、栄養ドリンク剤のみの場合

ふだんの朝食を「ほとんど毎日食べる」と回答した者の割合は、男女共に年齢階級が上がるに従って概ね高くなり、平均で7割を超えている。

一方、男性の20～30歳代と女性の20歳代は5割強となっている。

朝食の摂食頻度の状況については、「ほとんど毎日食べる」とした者は、男性の20歳代で51.3%、30歳代で57.1%、女性は、20歳代で58.8%、30歳代で68.2%となっており、男女共に40歳代以降から概ね高くなる傾向となっている。

図4 ふだんの朝食を「ほとんど毎日食べる」と回答した者の割合（20歳以上）



2 夕食時間（15歳以上）

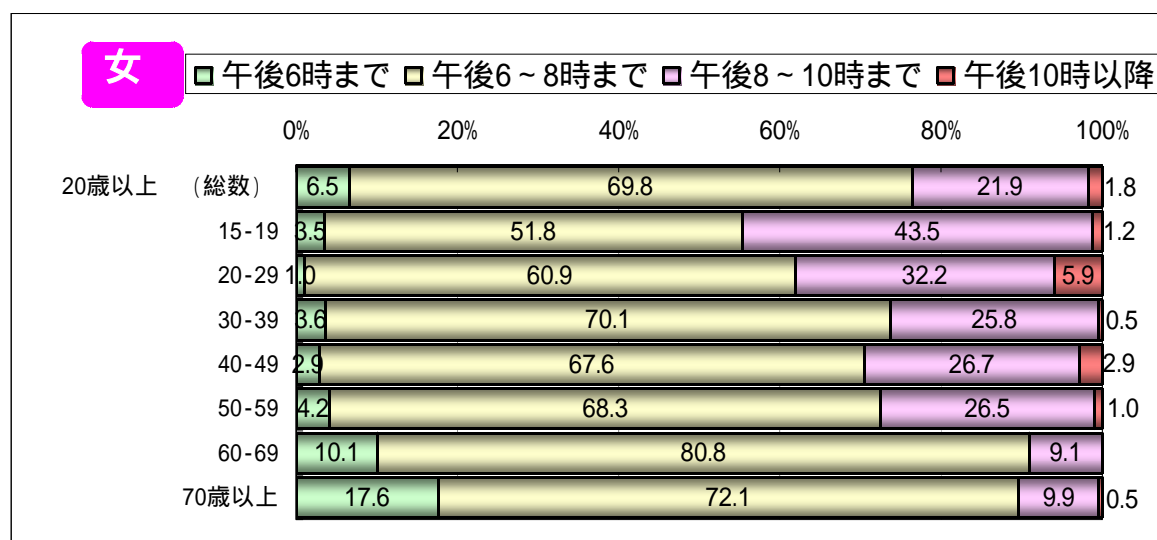
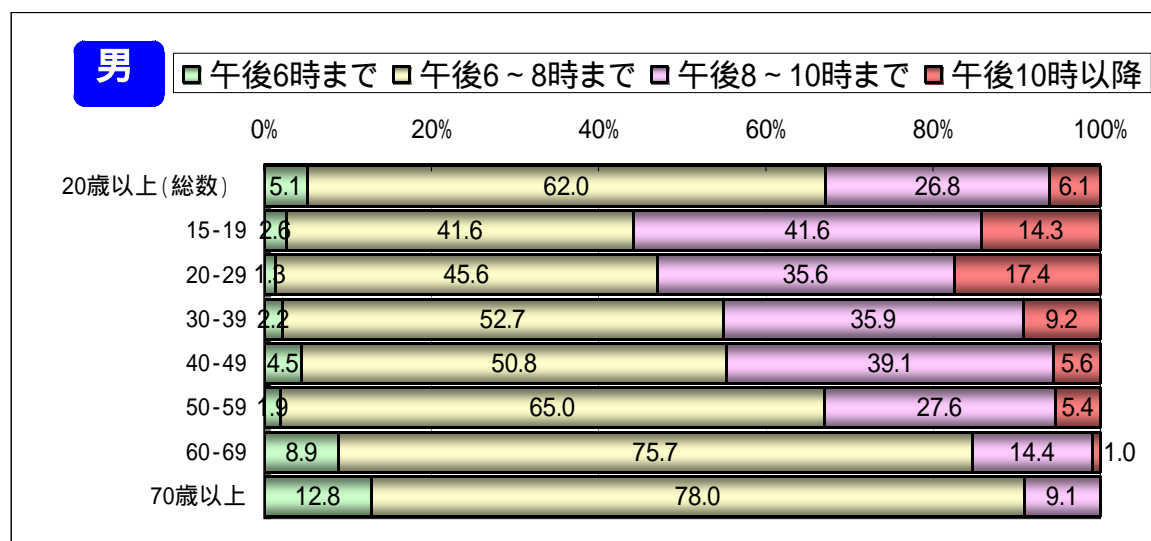
午後8時までに夕食をとるのは、男性の20～40歳代で約5割となっている。女性は20歳代で約6割、30～60歳代で約7割となっている。

また、午後10時以降に夕食をとるのは、男女共に20歳代が最も高くなっている。

男女共に年齢階級が高くなるに従って、夕食を午後8時までに取る比率が高くなっている。

午後10時以降に夕食を取るのは、男女共に20歳代が最も高く、男性は17.4%、女性は5.9%となっている。

図5 夕食時間（15歳以上）

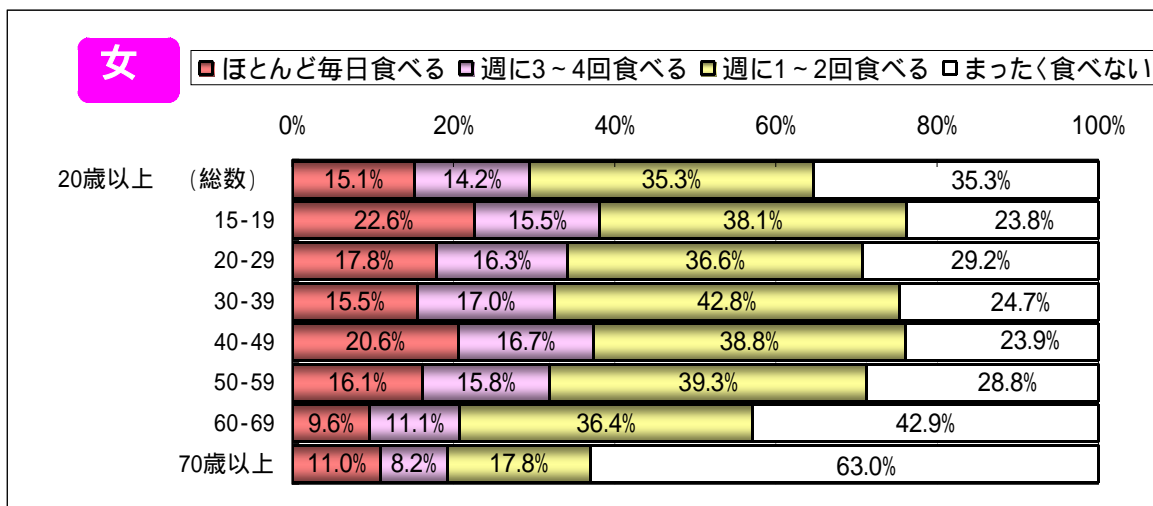
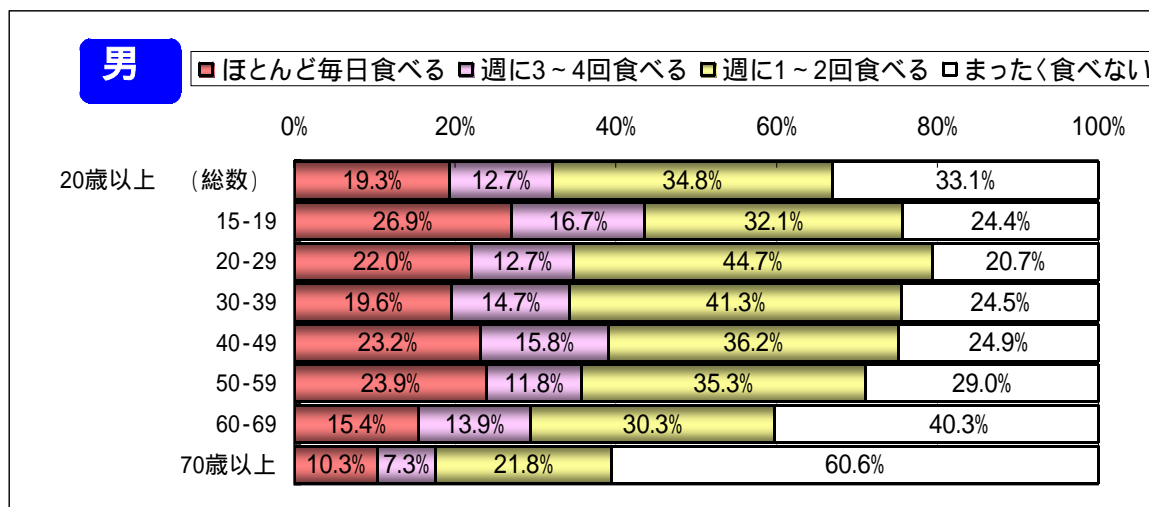


3 夕食後の飲食（15歳以上）

夕食後の飲食は、「ほとんど毎日食べる」「週に3～4回食べる」が、男女共に20～50歳代で3割強となっている。

夕食後の飲食については、「ほとんど毎日食べる」「週に3～4回食べる」が、成人では男女共に40歳代で最も高く、男性は合計で39%、女性は合計で37.3%となっている。5%となっている。

図6 夕食後の飲食（15歳以上）



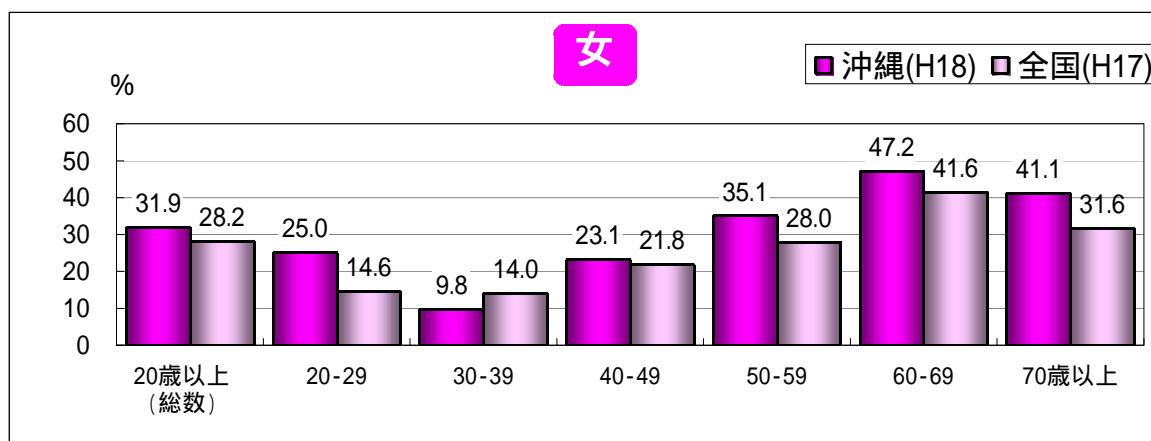
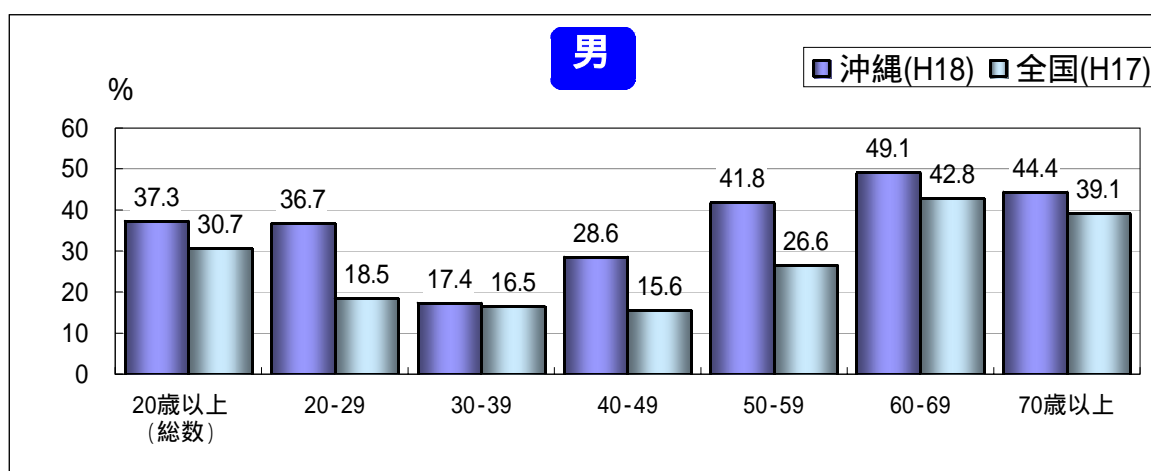
4 運動習慣（15歳以上）

運動習慣のある者の割合は、男性の平均が約4割、女性の平均が約3割となっている。一方で、割合が最も低いのは男女共に30歳代となっている。

運動習慣のある者は、男女共に30歳代で最も比率が低く、年齢階級が高くなるに従って割合が高くなっていく。また、男女共に60歳代で最も高く、男性が49.1%、女性が47.2%となっている。

また、全国と比較すると、男女共に全年齢階級で、全国並みか全国を上回っている。

図7 運動習慣のある者の割合（20歳以上）



< 運動習慣のある者 >

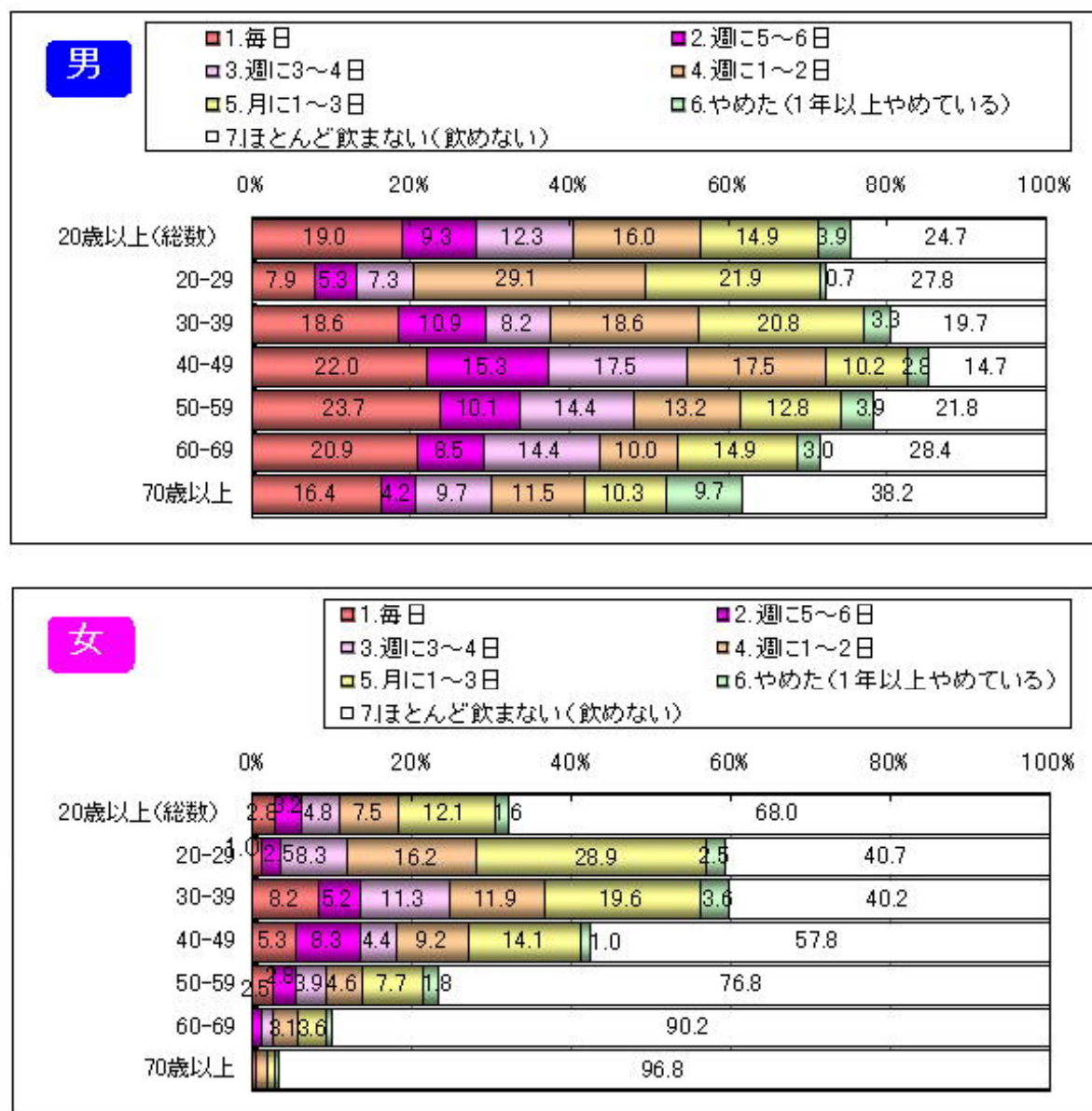
1回30分以上の運動を週2日以上実施し、1年以上継続している者

5 飲酒状況（20歳以上）

「毎日飲酒する者」「週に5～6日飲酒する者」が、男性の30～60歳代で約3割となっており、女性の30～40歳代では1割を超えている。

「毎日飲酒する者」は、男性で50歳代が最も高く23.7%、続いて40歳代で22.0%となっており、「週に5～6日飲酒する者」は40歳代で最も高く15.3%、続いて30歳代で10.9%となっている。

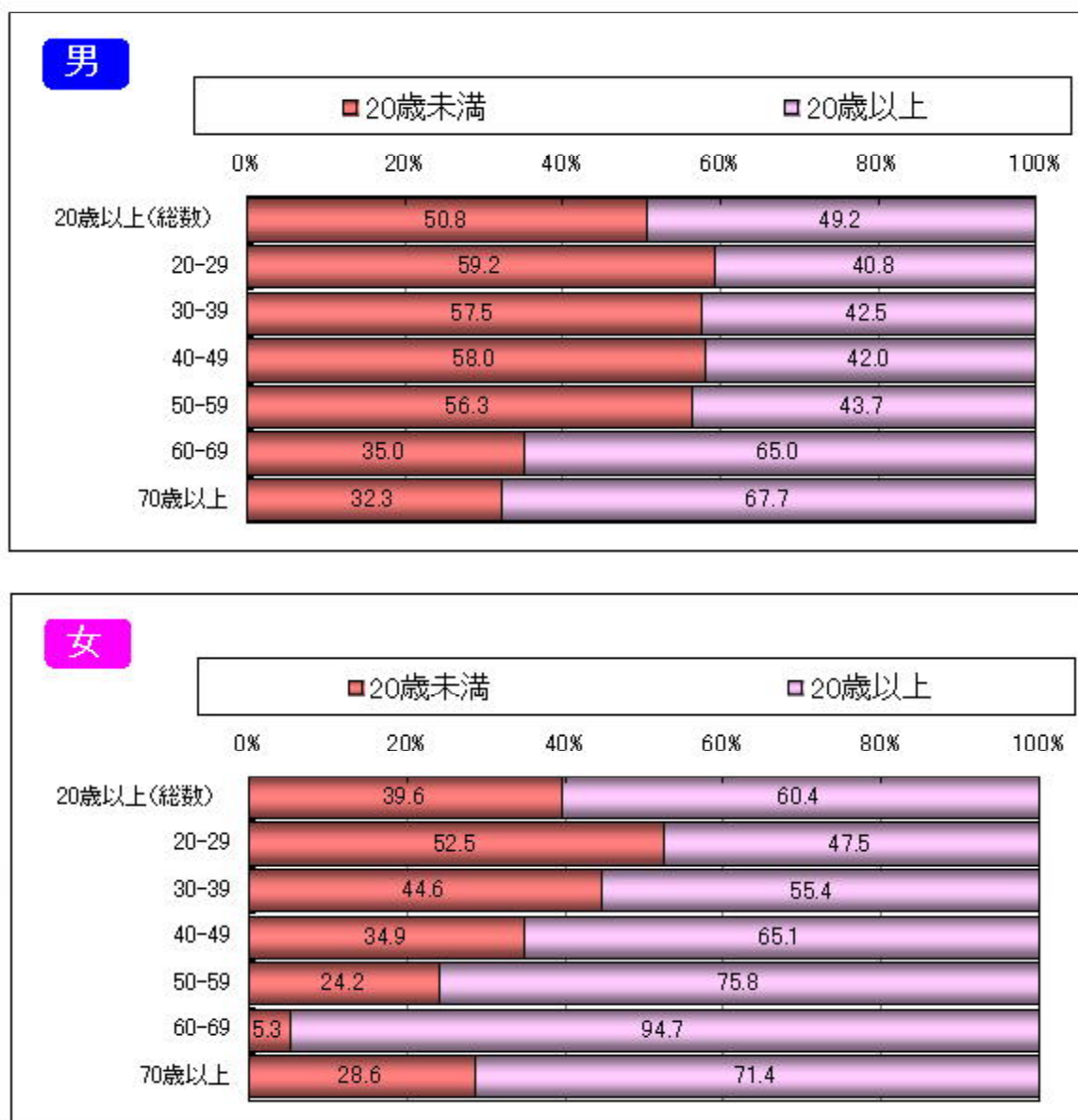
図8 飲酒状況（20歳以上）



20歳未満で初めて飲酒した者(少量の試しの飲みは除く)の割合は、男性で2人に1人、女性で5人に2人となっている。

20歳未満での時期に飲酒経験があるか否かを質問した結果である。

図9 初回飲酒年齢 (20歳以上を対象に調査)



70歳以上の女性の回答数は7名であった。

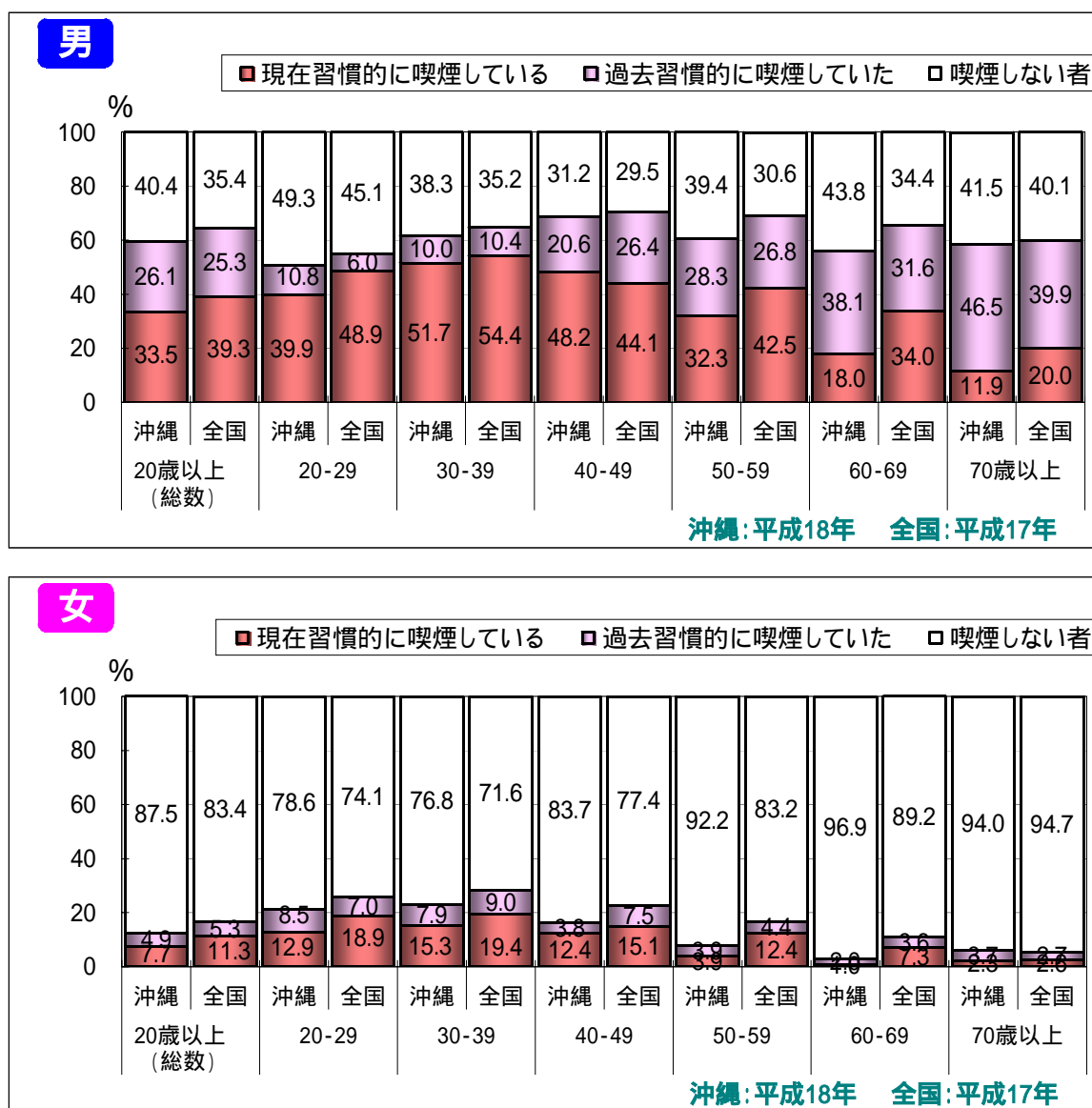
6 喫煙状況（20歳以上）

現在習慣的に喫煙している者の割合は、平均で男性が3割強、女性が1割弱で、男女共に全国平均を下回っている。

年齢階級では男女共に30歳代が最も高く、男性で5割、女性で1.5割となっている。

現在習慣的に喫煙している者の比率は、男性は30歳代が最も高く51.7%、続いて40歳代で48.2%となっており、女性も30歳代が最も高く15.3%、続いて20歳代で12.9%となっている。

図10 喫煙の状況（20歳以上）



<現在習慣的に喫煙している者>

これまで合計100本以上又は6ヶ月以上たばこを吸っている(吸っていた)者のうち、「この1ヶ月間に毎日又は時々たばこを吸っている」と回答した者

<過去習慣的に喫煙していた者>

これまで合計100本以上又は6ヶ月以上たばこを吸っている(吸っていた) 者のうち、「この1ヶ月間にたばこを吸っていない」と回答した者

<喫煙しない者>

「まったく吸ったことがない」又は「吸ったことはあるが、合計100本未満で6ヶ月未満である」と回答した者

第3部 栄養摂取状況 - 平成17年国民健康・栄養調査結果との比較 -

1 エネルギー摂取量及びエネルギー比率

エネルギー摂取量の平均値は、男女共に全国をやや下回っている。
一方で、脂肪からのエネルギー摂取は、30%以上の者の割合が男性で3割、女性で約4割と、共に全国平均を1割上回っている。

エネルギー摂取量の平均は、男女共に全国平均をやや下回っているが、脂肪からのエネルギー摂取が30%以上の者は、成人の男性で30.5%、女性では36.4%であり、全国と比較して男女共に、約10%上回っている。

図11 エネルギー摂取量の平均値 (20歳以上)

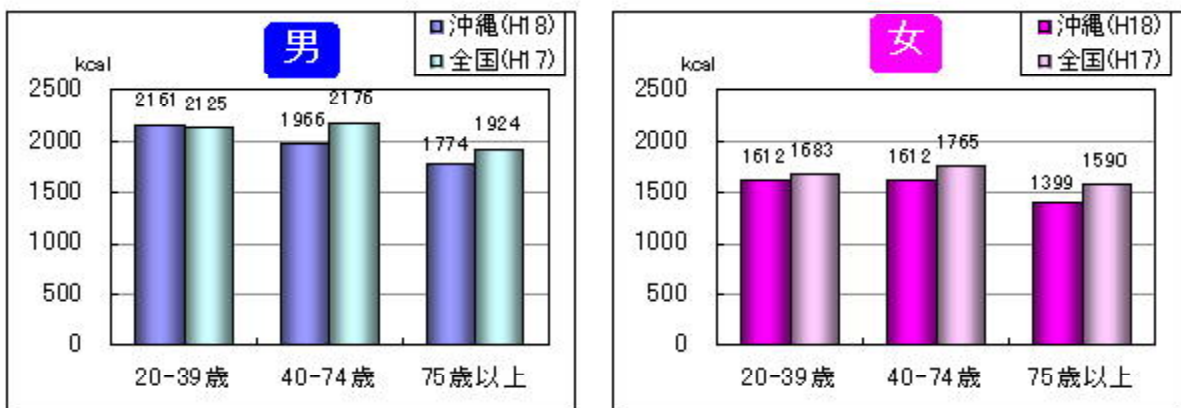


図12 脂肪エネルギー比率の分布 (20歳以上)

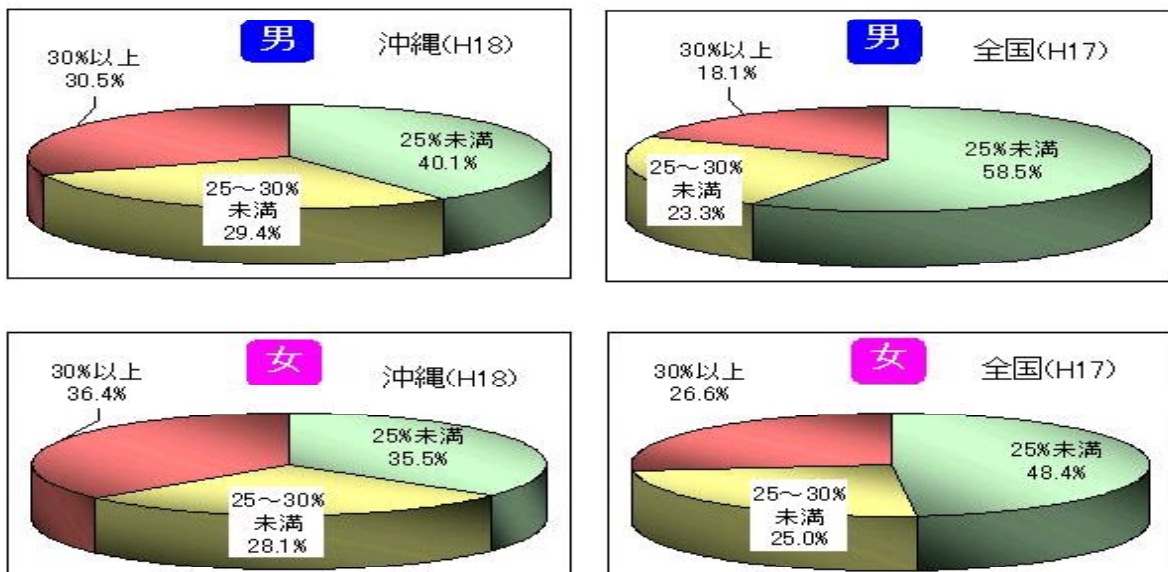


図13 年齢階級別脂肪エネルギー比率の分布 (20歳以上)



2 野菜摂取量（20歳以上）

野菜摂取量は、男女共に年齢階級が高くなるに従って多くなっているが、推奨量の350gを摂取しているのは男性の60歳代のみとなっている。

また、男性の20歳代と女性の30歳代の摂取量が最も少なくなっている。

野菜の平均摂取量は、男性が全国をやや上回り、女性は全国並みとなっている。

また、男女共に年齢階級が低い層の摂取量が少なく、特に、女性の30歳代では228gと推奨量の350gの3分の2の摂取となっている。

図14 野菜摂取量の平均値（20歳以上）



3 食塩摂取（20歳以上）

食塩の摂取目標量を超えている者の割合は、男性で約5割、女性で5割と、全国より低くなっている。

20歳以上の平均摂取量は、男性で10.4g、女性で8.6gとなっている。

摂取目標量は、「日本人の食事摂取基準（2005年版）」で定められた成人の基準（男性：10g未満、女性：8g未満）である。

図15. 食塩摂取量の分布（20歳以上）

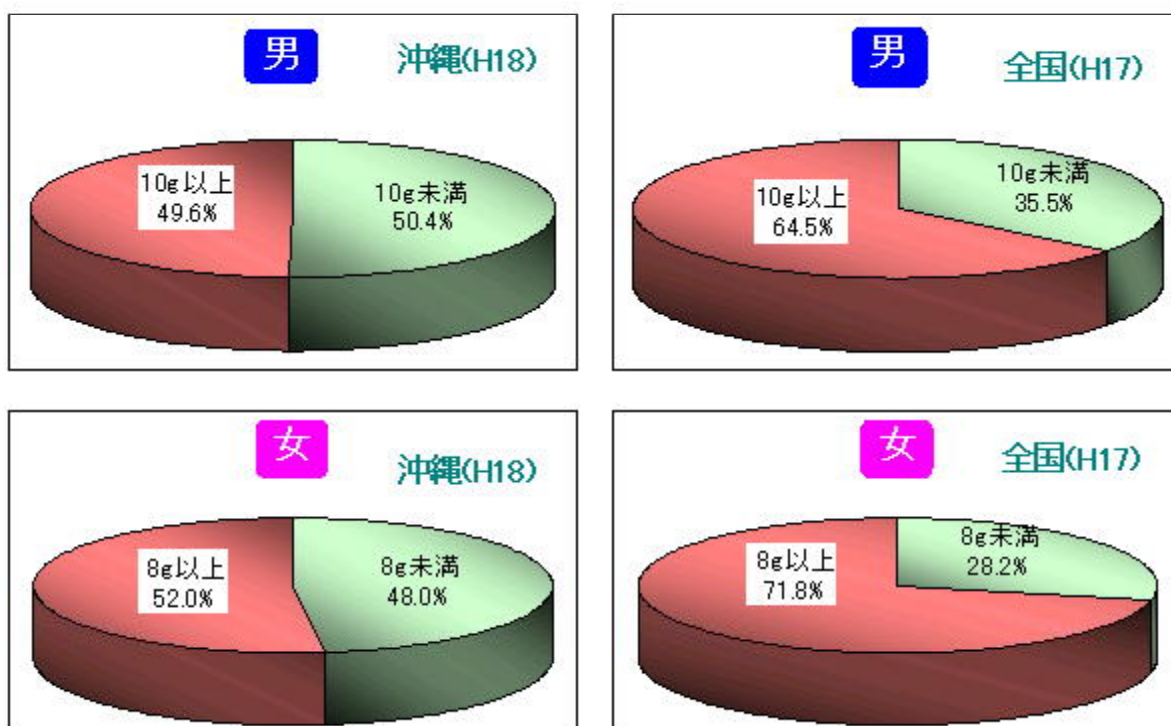
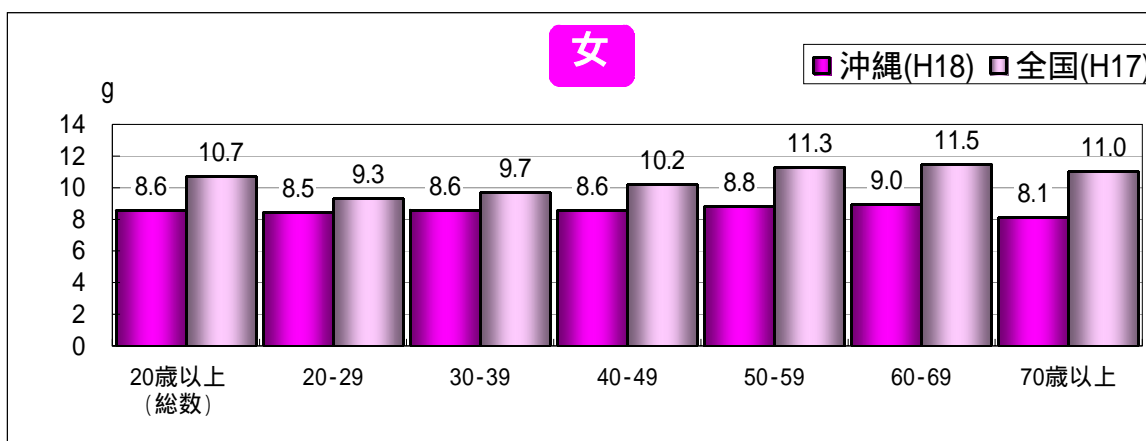
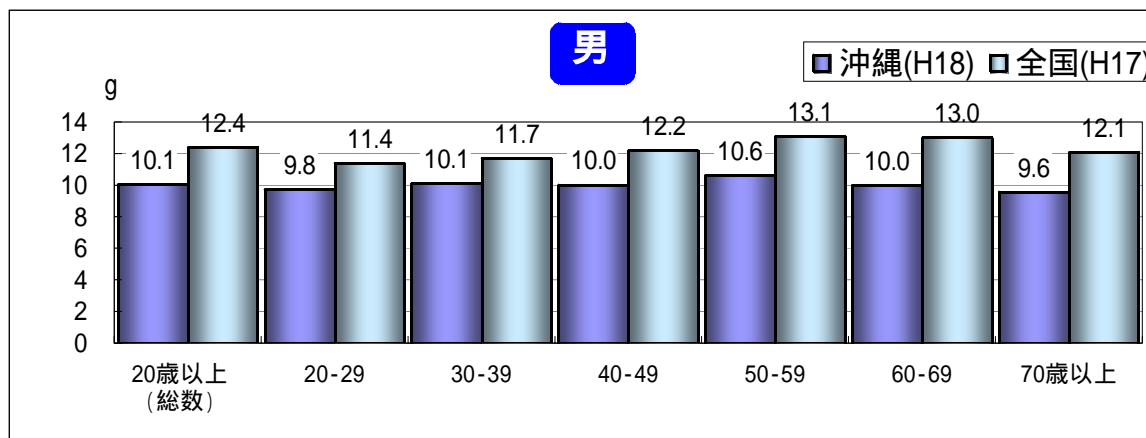
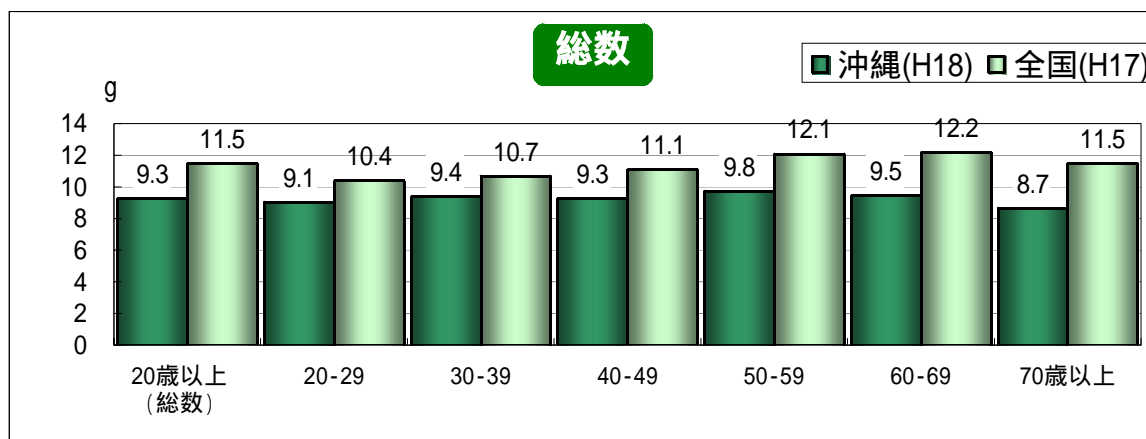


図16 食塩摂取量の分布 (20歳以上)



< 食塩摂取量(g) = ナトリウム(mg) × 2.54 / 1,000 >

(参考) 日本人の食事摂取基準(2005年版)

食塩摂取の目標量成人男性10g未満成人女性8g未満

第4部 内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病の有病者・予備群の数 - 平成18年国民健康・栄養調査「速報」との比較 -

1 BMIと腹囲計測による肥満者の状況 (40歳以上)

「BMI 25以上かつ腹囲85cm(90cm)以上」に該当する肥満者の割合は、男性の40～60歳代が約4割で、全国の約3割を上回っている。
女性も全年齢階級で全国を上回り、年齢ごと高くなっている。

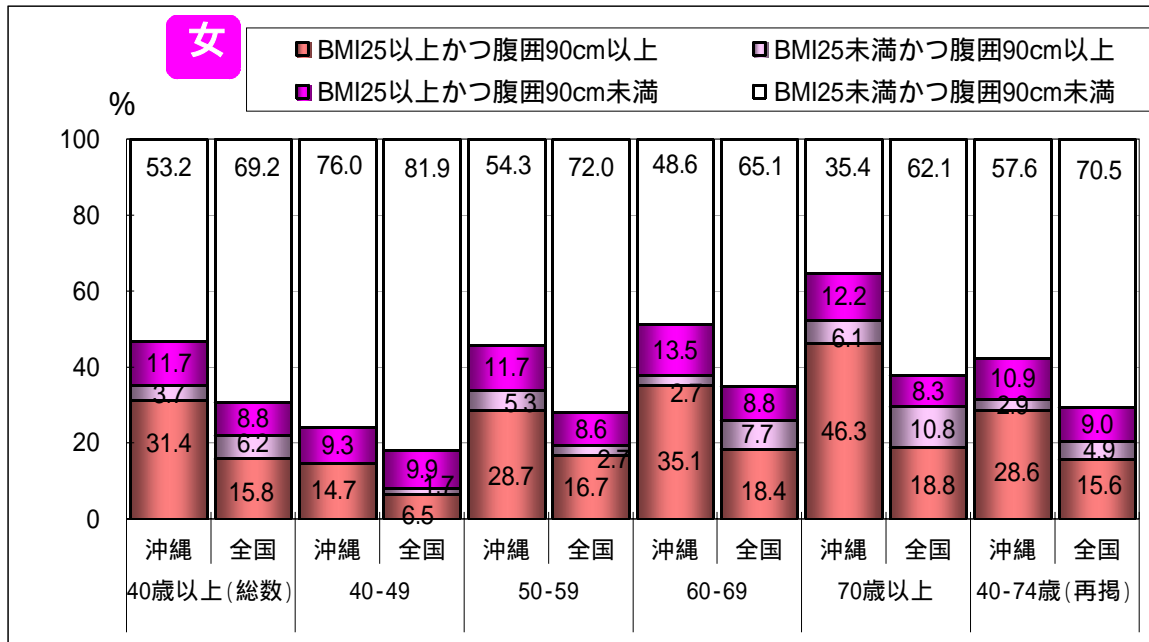
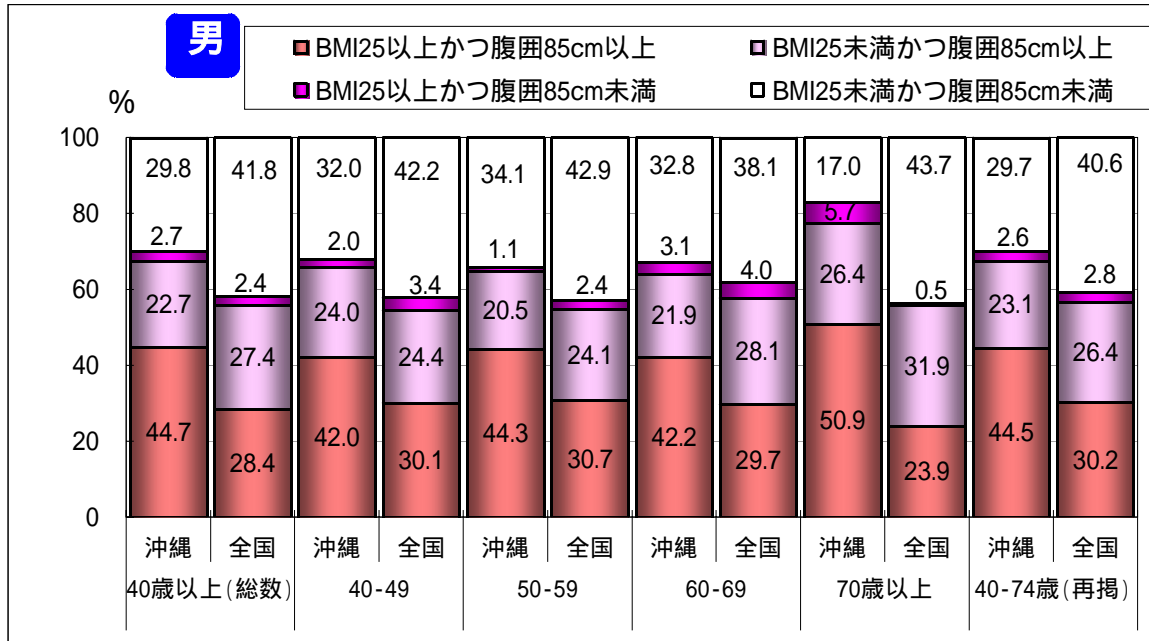
表1 BMIと腹囲計測による肥満の状況 (40歳以上)

沖縄県 (平成18年)	40歳以上 (総数)		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳 (再掲)	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
BMI25未満かつ腹囲85cm(90cm)未満	249	42.9%	73	58.4%	81	44.5%	57	41.3%	38	28.1%	227	45.0%
BMI25以上かつ腹囲85cm(90cm)未満	45	7.8%	8	6.4%	12	6.6%	12	8.7%	13	9.6%	36	7.1%
BMI25未満かつ腹囲85cm(90cm)以上	70	12.1%	12	9.6%	23	12.6%	16	11.6%	19	14.1%	61	12.1%
BMI25以上かつ腹囲85cm(90cm)以上	216	37.2%	32	25.6%	66	36.3%	53	38.4%	65	48.1%	181	35.8%
男女計 総数	580	100.0%	125	100.0%	182	100.0%	138	100.0%	135	100.0%	505	100.0%
BMI25未満かつ腹囲85cm未満	76	29.8%	16	32.0%	30	34.1%	21	32.8%	9	17.0%	68	29.7%
BMI25以上かつ腹囲85cm未満	7	2.7%	1	2.0%	1	1.1%	2	3.1%	3	5.7%	6	2.6%
BMI25未満かつ腹囲85cm以上	58	22.7%	12	24.0%	18	20.5%	14	21.9%	14	26.4%	53	23.1%
BMI25以上かつ腹囲85cm以上	114	44.7%	21	42.0%	39	44.3%	27	42.2%	27	50.9%	102	44.5%
男性 総数	255	100.0%	50	100.0%	88	100.0%	64	100.0%	53	100.0%	229	100.0%
BMI25未満かつ腹囲90cm未満	173	53.2%	57	76.0%	51	54.3%	36	48.6%	29	35.4%	159	57.6%
BMI25以上かつ腹囲90cm未満	38	11.7%	7	9.3%	11	11.7%	10	13.5%	10	12.2%	30	10.9%
BMI25未満かつ腹囲90cm以上	12	3.7%		0.0%	5	5.3%	2	2.7%	5	6.1%	8	2.9%
BMI25以上かつ腹囲90cm以上	102	31.4%	11	14.7%	27	28.7%	26	35.1%	38	46.3%	79	28.6%
女性 総数	325	100.0%	75	100.0%	94	100.0%	74	100.0%	82	100.0%	276	100.0%

全国 (平成18年)	40歳以上 (総数)		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳 (再掲)	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
BMI25未満かつ腹囲85cm(90cm)未満	2615	57.0%	553	64.2%	723	58.9%	613	53.4%	726	54.0%	2164	57.1%
BMI25以上かつ腹囲85cm(90cm)未満	273	6.0%	60	7.0%	71	5.8%	77	6.7%	65	4.8%	235	6.2%
BMI25未満かつ腹囲85cm(90cm)以上	715	15.6%	102	11.8%	151	12.3%	191	16.6%	271	20.1%	553	14.6%
BMI25以上かつ腹囲85cm(90cm)以上	981	21.4%	147	17.1%	283	23.0%	268	23.3%	283	21.0%	841	22.2%
男女計 総数	4584	100.0%	862	100.0%	1228	100.0%	1149	100.0%	1345	100.0%	3793	100.0%
BMI25未満かつ腹囲85cm未満	851	41.8%	163	42.2%	237	42.9%	191	38.1%	260	43.7%	691	40.6%
BMI25以上かつ腹囲85cm未満	49	2.4%	13	3.4%	13	2.4%	20	4.0%	3	0.5%	48	2.8%
BMI25未満かつ腹囲85cm以上	558	27.4%	94	24.4%	133	24.1%	141	28.1%	190	31.9%	450	26.4%
BMI25以上かつ腹囲85cm以上	577	28.4%	116	30.1%	170	30.7%	149	29.7%	142	23.9%	515	30.2%
男性 総数	2035	100.0%	386	100.0%	553	100.0%	501	100.0%	595	100.0%	1704	100.0%
BMI25未満かつ腹囲90cm未満	1764	69.2%	390	81.9%	486	72.0%	422	65.1%	466	62.1%	1473	70.5%
BMI25以上かつ腹囲90cm未満	224	8.8%	47	9.9%	58	8.6%	57	8.8%	62	8.3%	187	9.0%
BMI25未満かつ腹囲90cm以上	157	6.2%	8	1.7%	18	2.7%	50	7.7%	81	10.8%	103	4.9%
BMI25以上かつ腹囲90cm以上	404	15.8%	31	6.5%	113	16.7%	119	18.4%	141	18.8%	326	15.6%
女性 総数	2549	100.0%	476	100.0%	675	100.0%	648	100.0%	750	100.0%	2089	100.0%

BMIと腹囲のデータが得られた者を対象としている。

図17 BMIと腹囲計測による肥満者の割合（40歳以上）



2 BMI (25)による肥満の状況 (40 歳以上)

40歳以上の者のBMI25以上の割合は、男性が約5割、女性が約4割と、共に全国を大きく上回っている。

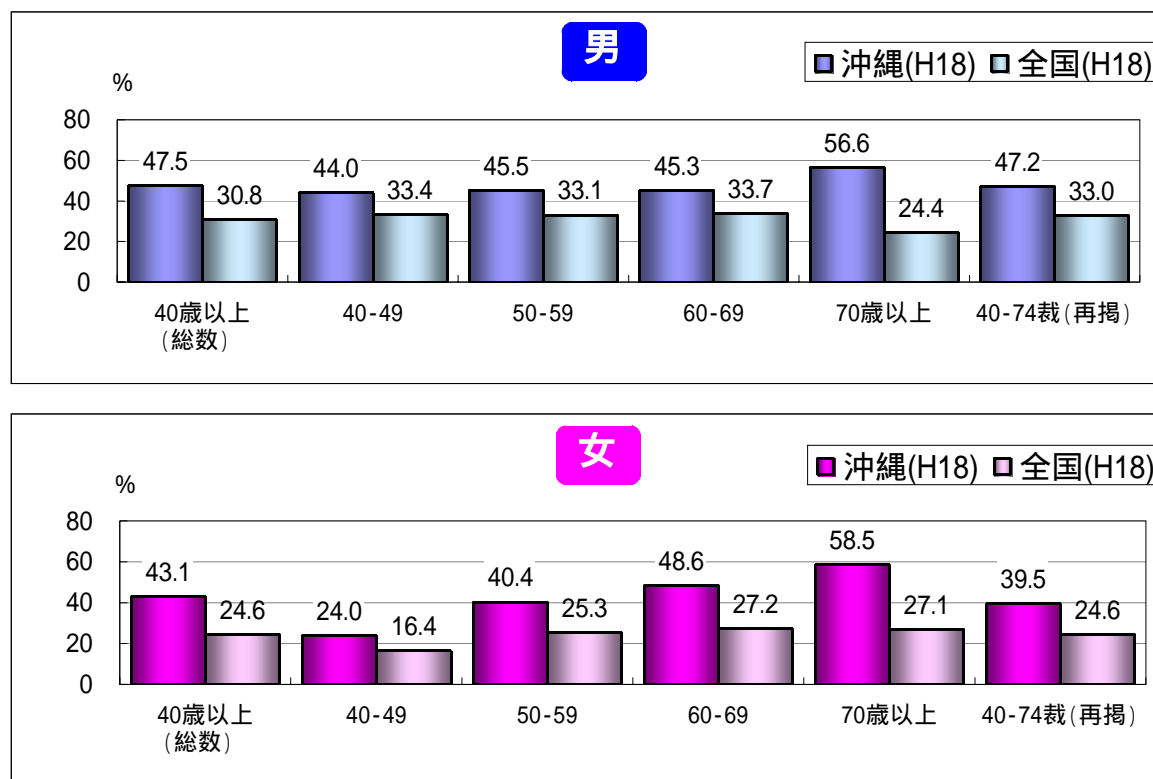
表2 BMI(25)による肥満の状況 (40歳以上)

沖縄県 (平成18年)		40歳以上 (総数)		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳 (再掲)	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	BMI25以上	261	45.0%	40	32.0%	78	42.9%	65	47.1%	78	57.8%	217	43.0%
	BMI25未満	319	55.0%	85	68.0%	104	57.1%	73	52.9%	57	42.2%	288	57.0%
	男女計 総数	580	100.0%	125	100.0%	182	100.0%	138	100.0%	135	100.0%	505	100.0%
男性	BMI25以上	121	47.5%	22	44.0%	40	45.5%	29	45.3%	30	56.6%	108	47.2%
	BMI25未満	134	52.5%	28	56.0%	48	54.5%	35	54.7%	23	43.4%	121	52.8%
	男性 総数	255	100.0%	50	100.0%	88	100.0%	64	100.0%	53	100.0%	229	100.0%
女性	BMI25以上	140	43.1%	18	24.0%	38	40.4%	36	48.6%	48	58.5%	109	39.5%
	BMI25未満	185	56.9%	57	76.0%	56	59.6%	38	51.4%	34	41.5%	167	60.5%
	女性 総数	325	100.0%	75	100.0%	94	100.0%	74	100.0%	82	100.0%	276	100.0%

全 国 (平成18年)		40歳以上 (総数)		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳 (再掲)	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	BMI25以上	1254	27.4%	207	24.0%	354	28.8%	345	30.0%	348	25.9%	1076	28.4%
	BMI25未満	3330	72.6%	655	76.0%	874	71.2%	804	70.0%	997	74.1%	2717	71.6%
	男女計 総数	4584	100.0%	862	100.0%	1228	100.0%	1149	100.0%	1345	100.0%	3793	100.0%
男性	BMI25以上	626	30.8%	129	33.4%	183	33.1%	169	33.7%	145	24.4%	563	33.0%
	BMI25未満	1409	69.2%	257	66.6%	370	66.9%	332	66.3%	450	75.6%	1141	67.0%
	男性 総数	2035	100.0%	386	100.0%	553	100.0%	501	100.0%	595	100.0%	1704	100.0%
女性	BMI25以上	628	24.6%	78	16.4%	171	25.3%	176	27.2%	203	27.1%	513	24.6%
	BMI25未満	1921	75.4%	398	83.6%	504	74.7%	472	72.8%	547	72.9%	1576	75.4%
	女性 総数	2549	100.0%	476	100.0%	675	100.0%	648	100.0%	750	100.0%	2089	100.0%

BMI 25 (肥満) の割合

図18 BMIによる肥満者の状況 (40歳以上)



1 腹囲計測による肥満の状況（40歳以上）

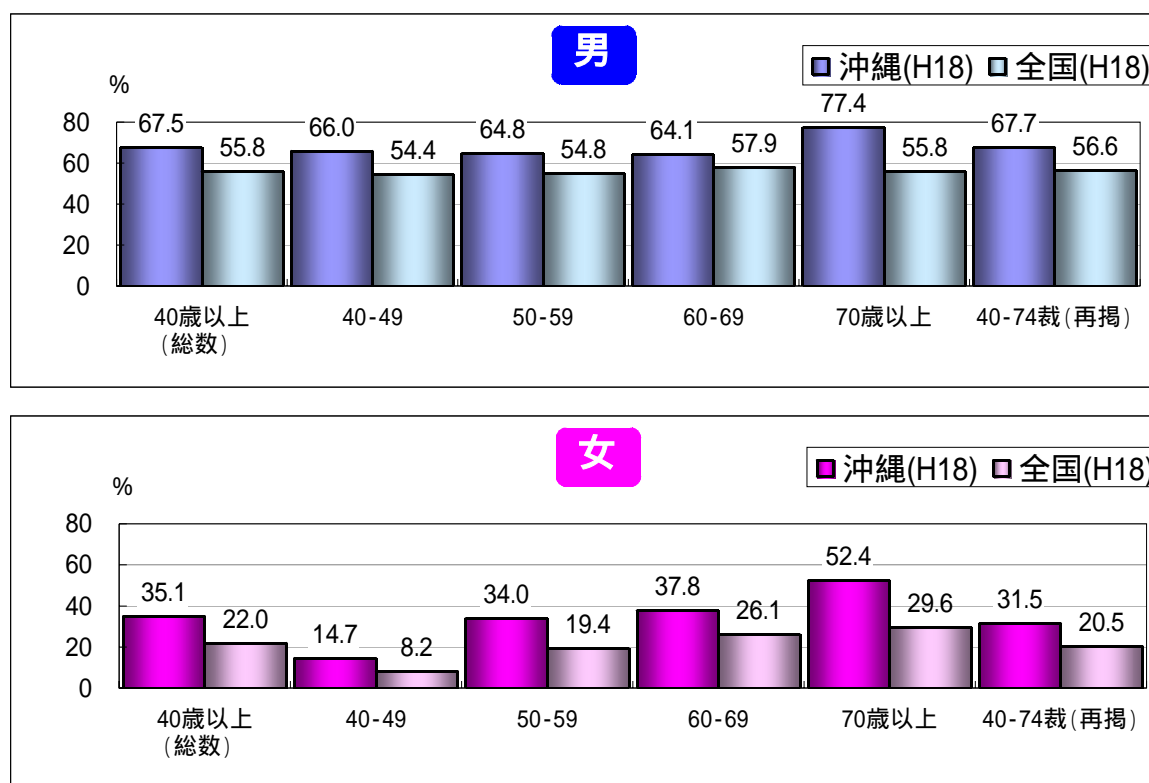
40歳以上の者の腹囲計測による肥満者の割合は、男性が約7割、女性が約4割と、共に全国を大きく上回っている。

表3 腹囲計測による肥満の状況（40歳以上）

沖縄県（平成18年）		40歳以上（総数）		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳（再掲）	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	腹囲85cm(90cm)以上	286	49.3%	44	35.2%	89	48.9%	69	50.0%	84	62.2%	242	47.9%
	腹囲85cm(90cm)未満	294	50.7%	81	64.8%	93	51.1%	69	50.0%	51	37.8%	263	52.1%
	男女計 総数	580	100.0%	125	100.0%	182	100.0%	138	100.0%	135	100.0%	505	100.0%
男性	腹囲85cm以上	172	67.5%	33	66.0%	57	64.8%	41	64.1%	41	77.4%	155	67.7%
	腹囲85cm未満	83	32.5%	17	34.0%	31	35.2%	23	35.9%	12	22.6%	74	32.3%
	男性 総数	255	100.0%	50	100.0%	88	100.0%	64	100.0%	53	100.0%	229	100.0%
女性	腹囲90cm以上	114	35.1%	11	14.7%	32	34.0%	28	37.8%	43	52.4%	87	31.5%
	腹囲90cm未満	211	64.9%	64	85.3%	62	66.0%	46	62.2%	39	47.6%	189	68.5%
	女性 総数	325	100.0%	75	100.0%	94	100.0%	74	100.0%	82	100.0%	276	100.0%

全 国（平成18年）		40歳以上（総数）		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳（再掲）	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	腹囲85cm(90cm)以上	1696	37.0%	249	28.9%	434	35.3%	459	39.9%	554	41.2%	1394	36.8%
	腹囲85cm(90cm)未満	2888	63.0%	613	71.1%	794	64.7%	690	60.1%	791	58.8%	2399	63.2%
	男女計 総数	4584	100.0%	862	100.0%	1228	100.0%	1149	100.0%	1345	100.0%	3793	100.0%
男性	腹囲85cm以上	1135	55.8%	210	54.4%	303	54.8%	290	57.9%	332	55.8%	965	56.6%
	腹囲85cm未満	900	44.2%	176	45.6%	250	45.2%	211	42.1%	263	44.2%	739	43.4%
	男性 総数	2035	100.0%	386	100.0%	553	100.0%	501	100.0%	595	100.0%	1704	100.0%
女性	腹囲90cm以上	561	22.0%	39	8.2%	131	19.4%	169	26.1%	222	29.6%	429	20.5%
	腹囲90cm未満	1988	78.0%	437	91.8%	544	80.6%	479	73.9%	528	70.4%	1660	79.5%
	女性 総数	2549	100.0%	476	100.0%	675	100.0%	648	100.0%	750	100.0%	2089	100.0%

図19 腹囲計測による肥満者の状況（40歳以上）



4 - 1 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)予備群・該当者の状況 (40歳以上)

40～74歳でみると、男性の5人に3人、女性の10人に3人がメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者又は予備群と考えられ、共に全国平均より高くなっている。

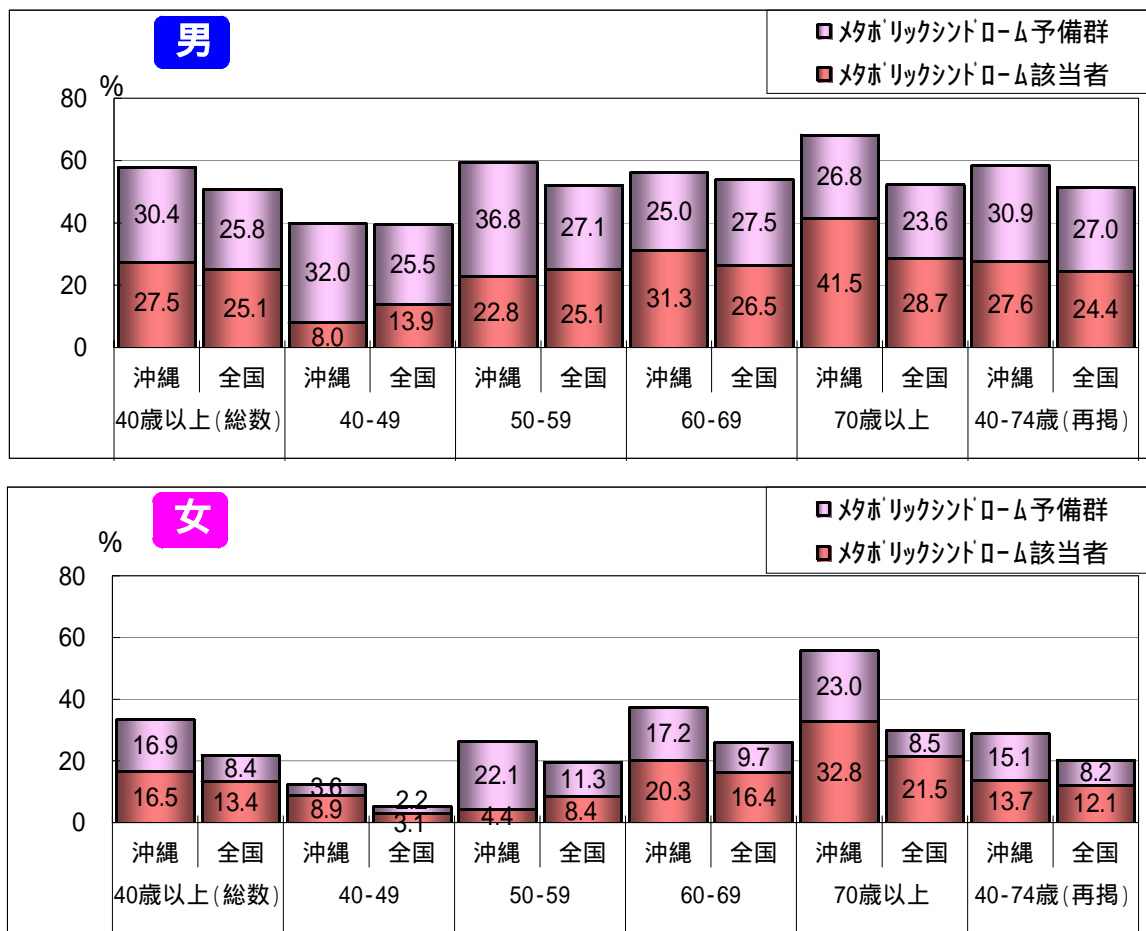
表4 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)予備群・該当者の状況 (40歳以上)

沖縄県 (平成18年)		40歳以上 (総数)		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳 (再掲)	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	メタボリックシンドローム該当者	88	21.0%	7	8.6%	16	12.8%	28	25.0%	37	36.3%	71	19.5%
	メタボリックシンドローム予備群	94	22.4%	10	12.3%	36	28.8%	23	20.5%	25	24.5%	79	21.7%
	上記以外	238	56.7%	64	79.0%	73	58.4%	61	54.5%	40	39.2%	214	58.8%
	男女計 総数	420	100.0%	81	100.0%	125	100.0%	112	100.0%	102	100.0%	364	100.0%
男性	メタボリックシンドローム該当者	47	27.5%	2	8.0%	13	22.8%	15	31.3%	17	41.5%	42	27.6%
	メタボリックシンドローム予備群	52	30.4%	8	32.0%	21	36.8%	12	25.0%	11	26.8%	47	30.9%
	上記以外	72	42.1%	15	60.0%	23	40.4%	21	43.8%	13	31.7%	63	41.4%
	男性 総数	171	100.0%	25	100.0%	57	100.0%	48	100.0%	41	100.0%	152	100.0%
女性	メタボリックシンドローム該当者	41	16.5%	5	8.9%	3	4.4%	13	20.3%	20	32.8%	29	13.7%
	メタボリックシンドローム予備群	42	16.9%	2	3.6%	15	22.1%	11	17.2%	14	23.0%	32	15.1%
	上記以外	166	66.7%	49	87.5%	50	73.5%	40	62.5%	27	44.3%	151	71.2%
	女性 総数	249	100.0%	56	100.0%	68	100.0%	64	100.0%	61	100.0%	212	100.0%

全 国 (平成18年)		40歳以上 (総数)		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳 (再掲)	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	メタボリックシンドローム該当者	620	18.2%	40	7.1%	132	15.2%	189	20.7%	259	24.7%	480	17.2%
	メタボリックシンドローム予備群	533	15.7%	61	10.8%	154	17.7%	158	17.3%	160	15.3%	447	16.0%
	上記以外	2245	66.1%	466	82.2%	585	67.2%	566	62.0%	628	60.0%	1865	66.8%
	男女計 総数	3398	100.0%	567	100.0%	871	100.0%	913	100.0%	1047	100.0%	2792	100.0%
男性	メタボリックシンドローム該当者	355	25.1%	29	13.9%	88	25.1%	103	26.5%	135	28.7%	282	24.4%
	メタボリックシンドローム予備群	366	25.8%	53	25.5%	95	27.1%	107	27.5%	111	23.6%	312	27.0%
	上記以外	696	49.1%	126	60.6%	167	47.7%	179	46.0%	224	47.7%	560	48.5%
	男性 総数	1417	100.0%	208	100.0%	350	100.0%	389	100.0%	470	100.0%	1154	100.0%
女性	メタボリックシンドローム該当者	265	13.4%	11	3.1%	44	8.4%	86	16.4%	124	21.5%	198	12.1%
	メタボリックシンドローム予備群	167	8.4%	8	2.2%	59	11.3%	51	9.7%	49	8.5%	135	8.2%
	上記以外	1549	78.2%	340	94.7%	418	80.2%	387	73.9%	404	70.0%	1305	79.7%
	女性 総数	1981	100.0%	359	100.0%	521	100.0%	524	100.0%	577	100.0%	1638	100.0%

腹囲、血圧、HbA1c、HDLコレステロール、服薬状況のすべてが得られた者を対象としている。

図20 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の状況 (40歳以上)



▼メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の疑いの判定▼

国民健康・栄養調査の血液検査では、空腹時採血が困難であるため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の診断基準項目である空腹時血糖値及び中性脂肪値による判定は行わない。したがって、本報告における判定は以下の通りとした。

- ・該当者(メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者)
腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、3つの項目(血中脂質、血圧、血糖)のうち2つ以上の項目に該当する者。
※“項目に該当する”とは、下記の「基準」を満たしている場合、かつ/または「服薬」がある場合とする。
- ・予備群(メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予備群と考えられる者)
腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、3つの項目(血中脂質、血圧、血糖)のうち1つに該当する者。

腹 囲(ウエスト周囲径)	男性:85cm以上	女性:90cm以上
--------------	-----------	-----------

項 目	血中脂質	血 圧	血 糖
基 準	・HDLコレステロール値 40mg/dl未満	・収縮期血圧が130mmHg以上 ・拡張期血圧が90mmHg未満である者	・HbA1c値 5.5%以上
服 薬	・コレステロールを下げる薬服用	・血圧を下げる薬服用	・血糖を下げる薬服用 ・インスリン注射使用

(参考:厚生労働科学研究 健康科学総合研究事業「地域保健における健康診査の効率的なプロトコールに関する研究～健康対策指標検討研究班中間報告～平成17年8月)

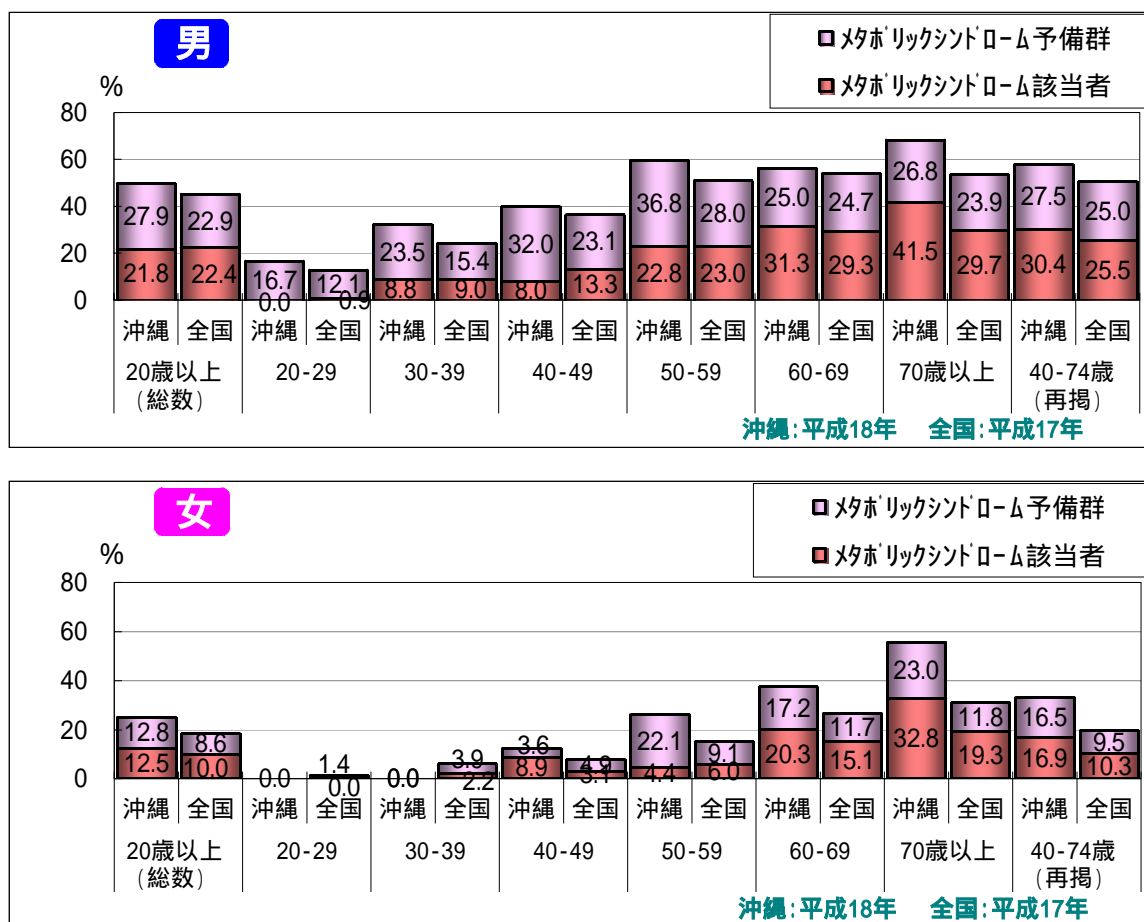
注)老人保健事業の健康診査では、ヘモグロビンA1c値 5.5%以上を「要指導」としているため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の疑いに関する判定項目である血糖を“ヘモグロビンA1c値5.5%”とした。

4 - 2(参考) メタボリックシンドローム予備群・該当者の状況 (20歳以上)

20歳以上の年齢区分で比較をした。ただし、全国の数値は17年国民健康・栄養調査結果である。

本県では、男性の20～30歳代で、メタボリックシンドロームの予備群と考えられる者の割合が約2割で全国より高くなっている。

図21 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の状況 (20歳以上)



- (男性) メタボリックシンドローム(内蔵型脂肪症候群)が強く疑われる者:腹囲 85 cm + 項目2つ以上該当
 メタボリックシンドローム(内蔵型脂肪症候群)の予備軍と考えられる者:腹囲 85 cm + 項目1つ該当
- (女性) メタボリックシンドローム(内蔵型脂肪症候群)が強く疑われる者:腹囲 85 cm + 項目2つ以上該当
 メタボリックシンドローム(内蔵型脂肪症候群)の予備軍と考えられる者:腹囲 90 cm + 項目1つ該当

5 糖尿病予備群・有病者の状況（40歳以上）

40～74歳でみると、本県では、男性の3人に1人、女性の4人に1人が糖尿病有病者、又は予備群と考えられる。

表5 糖尿病予備群・有病者の状況（40歳以上）

沖縄県（平成18年）		40歳以上（総数）		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳（再掲）	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	糖尿病有病者（HbA1c6.1%以上）	22	5.2%	3	3.7%	8	6.4%	6	5.4%	5	4.9%	21	5.7%
	服薬者等	26	6.2%	1	1.2%	7	5.6%	7	6.3%	11	10.7%	21	5.7%
	糖尿病予備群（HbA1c5.5～6.0%）	73	17.3%	5	6.1%	19	15.2%	25	22.3%	24	23.3%	61	16.7%
	上記以外	301	71.3%	73	89.0%	91	72.8%	74	66.1%	63	61.2%	263	71.9%
	男女計 総数	422	100.0%	82	100.0%	125	100.0%	112	100.0%	103	100.0%	366	100.0%
男性	糖尿病有病者（HbA1c6.1%以上）	11	6.4%	1	3.8%	4	7.0%	4	8.3%	2	4.9%	11	7.2%
	服薬者等	13	7.6%	1	3.8%	6	10.5%	3	6.3%	3	7.3%	11	7.2%
	糖尿病予備群（HbA1c5.5～6.0%）	29	16.9%	1	3.8%	9	15.8%	9	18.8%	10	24.4%	26	17.0%
	上記以外	119	69.2%	23	88.5%	38	66.7%	32	66.7%	26	63.4%	105	68.6%
	男性 総数	172	100.0%	26	100.0%	57	100.0%	48	100.0%	41	100.0%	153	100.0%
女性	糖尿病有病者（HbA1c6.1%以上）	11	4.4%	2	3.6%	4	5.9%	2	3.1%	3	4.8%	10	4.7%
	服薬者等	13	5.2%	0	0.0%	1	1.5%	4	6.3%	8	12.9%	10	4.7%
	糖尿病予備群（HbA1c5.5～6.0%）	44	17.6%	4	7.1%	10	14.7%	16	25.0%	14	22.6%	35	16.4%
	上記以外	182	72.8%	50	89.3%	53	77.9%	42	65.6%	37	59.7%	158	74.2%
	女性 総数	250	100.0%	56	100.0%	68	100.0%	64	100.0%	62	100.0%	213	100.0%

全国（平成18年）		40歳以上（総数）		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳（再掲）	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	糖尿病有病者（HbA1c6.1%以上）	196	5.8%	12	2.1%	52	6.0%	59	6.5%	73	6.9%	155	5.5%
	服薬者等	208	6.1%	5	0.9%	31	3.6%	66	7.2%	107	10.2%	154	5.5%
	糖尿病予備群（HbA1c5.5～6.0%）	730	21.4%	82	14.4%	171	19.6%	211	23.1%	266	25.3%	581	20.8%
	上記以外	2274	66.7%	472	82.8%	619	70.9%	578	63.2%	605	57.6%	1908	68.2%
	男女計 総数	3408	100.0%	570	100.0%	873	100.0%	914	100.0%	1051	100.0%	2798	100.0%
男性	糖尿病有病者（HbA1c6.1%以上）	98	6.9%	5	2.4%	25	7.1%	28	7.2%	40	8.5%	78	6.8%
	服薬者等	109	7.7%	4	1.9%	19	5.4%	29	7.4%	57	12.1%	82	7.1%
	糖尿病予備群（HbA1c5.5～6.0%）	267	18.8%	23	11.1%	68	19.4%	80	20.5%	96	20.4%	212	18.4%
	上記以外	945	66.6%	176	84.6%	238	68.0%	253	64.9%	278	59.0%	783	67.8%
	男性 総数	1419	100.0%	208	100.0%	350	100.0%	390	100.0%	471	100.0%	1155	100.0%
女性	糖尿病有病者（HbA1c6.1%以上）	98	4.9%	7	1.9%	27	5.2%	31	5.9%	33	5.7%	77	4.7%
	服薬者等	99	5.0%	0	0.0%	12	2.3%	37	7.1%	50	8.6%	72	4.4%
	糖尿病予備群（HbA1c5.5～6.0%）	463	23.3%	59	16.3%	103	19.7%	131	25.0%	170	29.3%	369	22.5%
	上記以外	1329	66.8%	296	81.8%	381	72.8%	325	62.0%	327	56.4%	1125	68.5%
	女性 総数	1989	100.0%	362	100.0%	523	100.0%	524	100.0%	580	100.0%	1643	100.0%

▼“糖尿病予備群・有病者”の判定▼

国民健康・栄養調査の血液検査では、空腹時採血が困難であるため、糖尿病の診断基準項目である空腹時血糖値及びHbA1cによる判定は行わない。したがって、本報告における判定は以下の通りとした。

・糖尿病有病者

HbA1c6.1%以上の者、またはインスリン注射または血糖を下げる薬を服用している者。

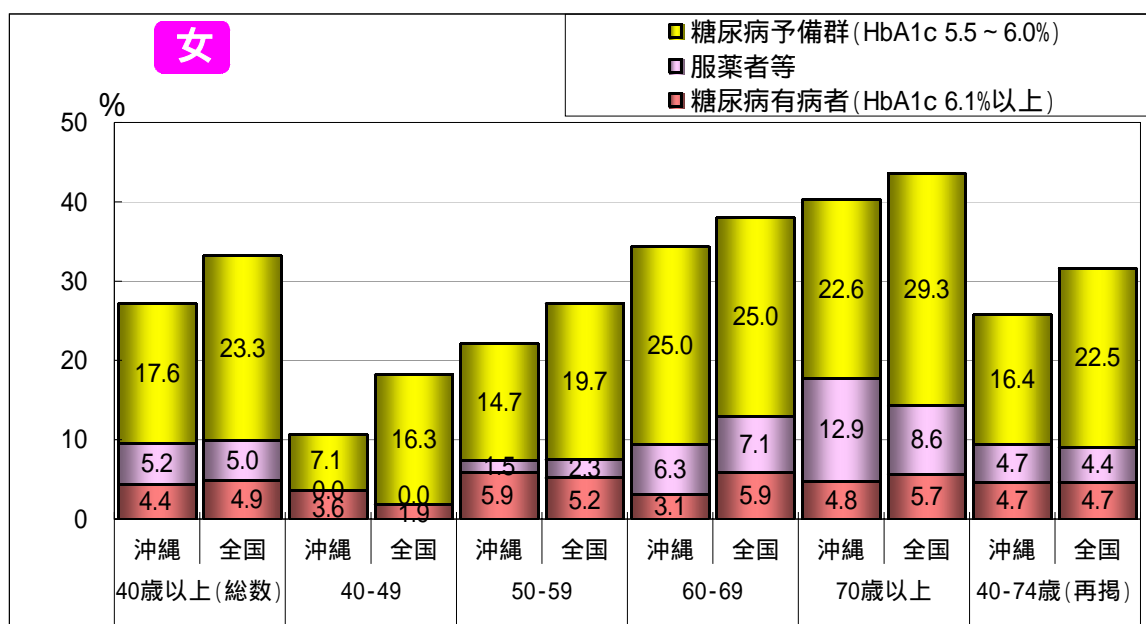
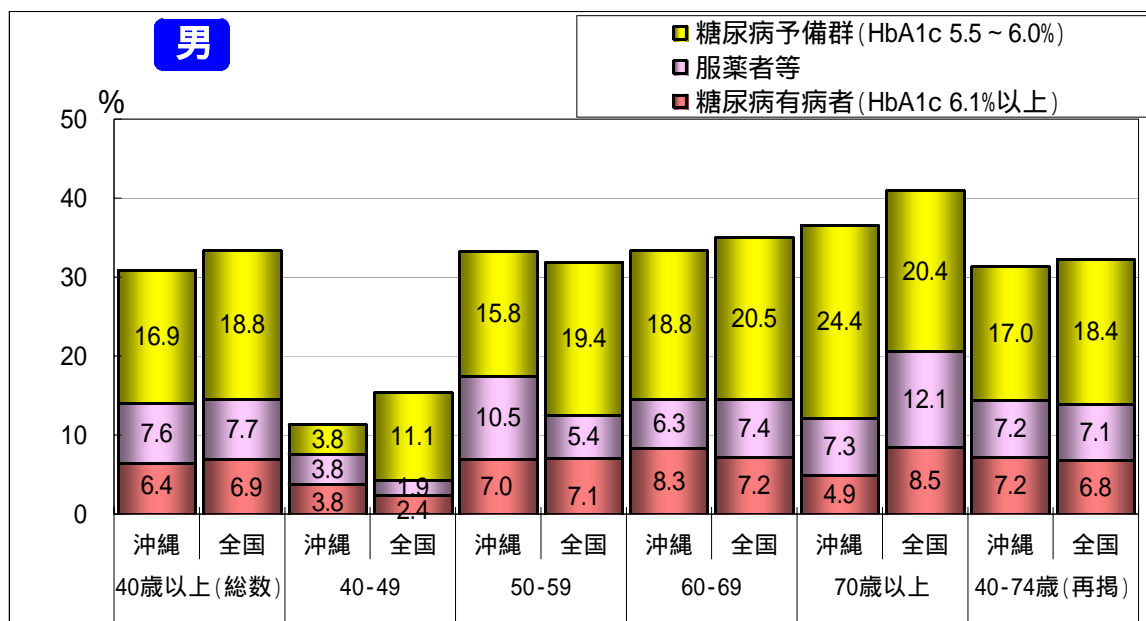
※有病者のうち服薬者とは、インスリン注射または血糖を下げる薬を服用している者とし、総数に占める比率を示した。

・糖尿病予備群

HbA1c5.5%以上6.1%未満の者。ただし、インスリン使用・血糖を下げる薬の服用者を除く。

HbA1c、インスリン注射等服薬状況が得られた者を対象としている。

図2.2 糖尿病予備群・有病者の状況（40歳以上）



6 高血圧症予備群・有病者の状況（40歳以上）

40～74歳でみると、本県では、男性の7割、女性の5割が高血圧症の有病者、又は予備群と考えられる。

40歳以上の男性で、高血圧症有病者が52.3%、予備軍が19.7%となった。女性は、有病者で2.3%、予備軍が11.2%となった。

表6 高血圧症予備群・有病者の状況（40歳以上）

沖縄県（平成18年）		40歳以上（総数）		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳（再掲）	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	高血圧症有病者(140 or 90mmHg以上)	99	22.7%	15	18.3%	28	21.5%	31	26.5%	25	23.4%	83	21.9%
	降圧剤服用者	116	26.6%	4	4.9%	24	18.5%	38	32.5%	50	46.7%	90	23.7%
	高血圧症予備群(130 or 85mmHg以上)	64	14.7%	13	15.9%	20	15.4%	17	14.5%	14	13.1%	58	15.3%
	上記以外	157	36.0%	50	61.0%	58	44.6%	31	26.5%	18	16.8%	148	39.1%
	男女計 総数	436	100.0%	82	100.0%	130	100.0%	117	100.0%	107	100.0%	379	100.0%
男性	高血圧症有病者(140 or 90mmHg以上)	43	24.2%	5	19.2%	14	23.3%	15	30.0%	9	21.4%	38	24.1%
	降圧剤服用者	50	28.1%	2	7.7%	17	28.3%	15	30.0%	16	38.1%	44	27.8%
	高血圧症予備群(130 or 85mmHg以上)	35	19.7%	7	26.9%	9	15.0%	9	18.0%	10	23.8%	30	19.0%
	上記以外	50	28.1%	12	46.2%	20	33.3%	11	22.0%	7	16.7%	46	29.1%
	男性 総数	178	100.0%	26	100.0%	60	100.0%	50	100.0%	42	100.0%	158	100.0%
女性	高血圧症有病者(140 or 90mmHg以上)	56	21.7%	10	17.9%	14	20.0%	16	23.9%	16	24.6%	45	20.4%
	降圧剤服用者	66	25.6%	2	3.6%	7	10.0%	23	34.3%	34	52.3%	46	20.8%
	高血圧症予備群(130 or 85mmHg以上)	29	11.2%	6	10.7%	11	15.7%	8	11.9%	4	6.2%	28	12.7%
	上記以外	107	41.5%	38	67.9%	38	54.3%	20	29.9%	11	16.9%	102	46.2%
	女性 総数	258	100.0%	56	100.0%	70	100.0%	67	100.0%	65	100.0%	221	100.0%

全国（平成18年）		40歳以上（総数）		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳（再掲）	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	高血圧症有病者(140 or 90mmHg以上)	968	26.8%	107	18.0%	274	30.2%	297	30.6%	290	25.5%	792	26.9%
	降圧剤服用者	1013	28.1%	22	3.7%	154	17.0%	300	30.9%	537	47.2%	674	22.9%
	高血圧症予備群(130 or 85mmHg以上)	569	15.8%	111	18.7%	165	18.2%	155	15.9%	138	12.1%	499	17.0%
	上記以外	1058	29.3%	353	59.5%	313	34.5%	220	22.6%	172	15.1%	975	33.2%
	男女計 総数	3608	100.0%	593	100.0%	906	100.0%	972	100.0%	1137	100.0%	2940	100.0%
男性	高血圧症有病者(140 or 90mmHg以上)	476	31.8%	62	28.8%	139	38.3%	144	35.0%	131	25.9%	401	33.1%
	降圧剤服用者	452	30.2%	13	6.0%	77	21.2%	130	31.6%	232	45.8%	313	25.9%
	高血圧症予備群(130 or 85mmHg以上)	223	14.9%	42	19.5%	60	16.5%	58	14.1%	63	12.5%	191	15.8%
	上記以外	344	23.0%	98	45.6%	87	24.0%	79	19.2%	80	15.8%	305	25.2%
	男性 総数	1495	100.0%	215	100.0%	363	100.0%	411	100.0%	506	100.0%	1210	100.0%
女性	高血圧症有病者(140 or 90mmHg以上)	492	23.3%	45	11.9%	135	24.9%	153	27.3%	159	25.2%	391	22.6%
	降圧剤服用者	561	26.5%	9	2.4%	77	14.2%	170	30.3%	305	48.3%	361	20.9%
	高血圧症予備群(130 or 85mmHg以上)	346	16.4%	69	18.3%	105	19.3%	97	17.3%	75	11.9%	308	17.8%
	上記以外	714	33.8%	255	67.5%	226	41.6%	141	25.1%	92	14.6%	670	38.7%
	女性 総数	2113	100.0%	378	100.0%	543	100.0%	561	100.0%	631	100.0%	1730	100.0%

▼"高血圧症予備群・有病者"の判定▼

・高血圧症有病者

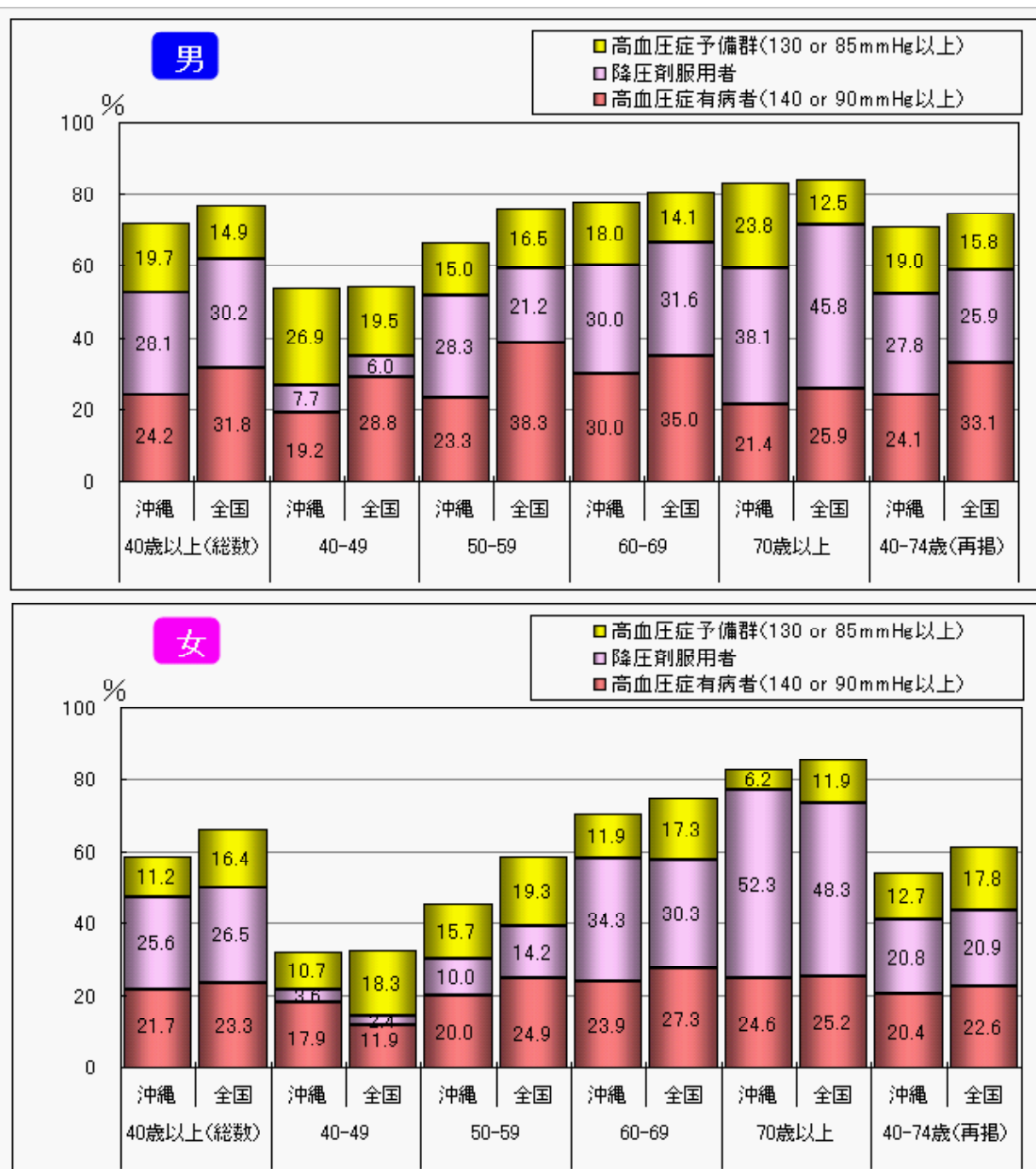
収縮期血圧140mmHg以上、または拡張期血圧90mmHg以上、または血圧を下げる薬を服用している者。
※有病者のうち服薬者とは、血圧を下げる薬を服用している者とし、総数に占める比率を示した。

・高血圧症予備群

収縮期血圧が130mmHg以上140mmHg未満で、かつ拡張期血圧が90mmHg未満の者または、収縮期血圧が140mmHg未満で、かつ拡張期血圧が85mmHg以上90mmHg未満の者。（ただし、薬を服用していない者）

血圧測定、降圧剤服用状況が得られた者を対象としている。

図23 高血圧症予備群・有病者の状況（40歳以上）



7 脂質異常者の状況（40歳以上）

40～74歳でみると、本県では、男性の2割、女性の1割が脂質異常者（高脂血症有病者）と考えられる。

（注：全国は、HDL値（40mg/dl）以下でかつコレステロール降下薬服用者を含む数値となっている）

表7 脂質異常者の状況（40歳以上）

沖縄県（平成18年）		40歳以上（総数）		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳（再掲）	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	高脂血症有病者（HDL40mg/dl未満）	34	8.1%	5	6.2%	11	8.7%	7	6.3%	11	10.7%	27	7.4%
	コレステロール降下薬服用者	36	8.5%	2	2.5%	5	4.0%	13	11.6%	16	15.5%	29	7.9%
	上記以外	352	83.4%	74	91.4%	110	87.3%	92	82.1%	76	73.8%	310	84.7%
	男女計 総数	422	100.0%	81	100.0%	126	100.0%	112	100.0%	103	100.0%	366	100.0%
男性	高脂血症有病者（HDL40mg/dl未満）	22	12.8%	3	12.0%	6	10.3%	7	14.6%	6	14.6%	20	13.1%
	コレステロール降下薬服用者	10	5.8%	1	4.0%	2	3.4%	3	6.3%	4	9.8%	10	6.5%
	上記以外	140	81.4%	21	84.0%	50	86.2%	38	79.2%	31	75.6%	123	80.4%
	男性 総数	172	100.0%	25	100.0%	58	100.0%	48	100.0%	41	100.0%	153	100.0%
女性	高脂血症有病者（HDL40mg/dl未満）	12	4.8%	2	3.6%	5	7.4%	0	0.0%	5	8.1%	7	3.3%
	コレステロール降下薬服用者	26	10.4%	1	1.8%	3	4.4%	10	15.6%	12	19.4%	19	8.9%
	上記以外	212	84.8%	53	94.6%	60	88.2%	54	84.4%	45	72.6%	187	87.8%
	女性 総数	250	100.0%	56	100.0%	68	100.0%	64	100.0%	62	100.0%	213	100.0%

全国（平成18年）		40歳以上（総数）		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		40-74歳（再掲）	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
総数	高脂血症有病者（HDL40mg/dl未満） （コレステロール降下薬服用者を含む）	652	19.0%	39	6.8%	143	16.3%	201	21.9%	269	25.4%	499	17.8%
	上記以外	2771	81.0%	532	93.2%	732	83.7%	718	78.1%	789	74.6%	2312	82.2%
	男女計 総数	3423	100.0%	571	100.0%	875	100.0%	919	100.0%	1058	100.0%	2811	100.0%
男性	高脂血症有病者（HDL40mg/dl未満） （コレステロール降下薬服用者を含む）	274	19.2%	25	12.0%	65	18.5%	80	20.5%	104	21.8%	216	18.6%
	上記以外	1153	80.8%	184	88.0%	286	81.5%	311	79.5%	372	78.2%	946	81.4%
	男性 総数	1427	100.0%	209	100.0%	351	100.0%	391	100.0%	476	100.0%	1162	100.0%
女性	高脂血症有病者（HDL40mg/dl未満） （コレステロール降下薬服用者を含む）	378	18.9%	14	3.9%	78	14.9%	121	22.9%	165	28.4%	283	17.2%
	上記以外	1618	81.1%	348	96.1%	446	85.1%	407	77.1%	417	71.6%	1366	82.8%
	女性 総数	1996	100.0%	362	100.0%	524	100.0%	528	100.0%	582	100.0%	1649	100.0%

▼”脂質異常者（高脂血症有病者）”の判定▼

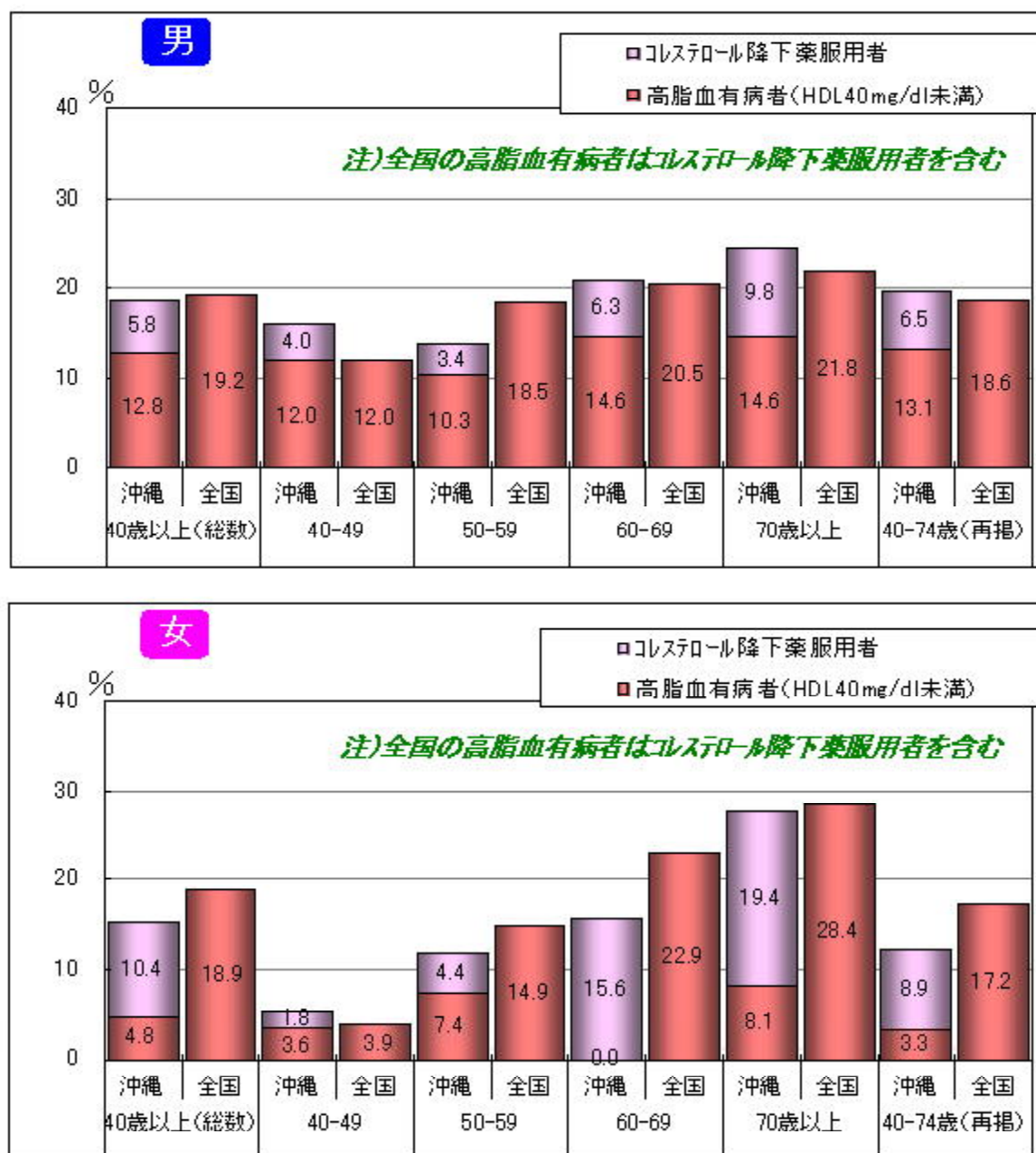
国民健康・栄養調査の血液検査では、空腹時採血が困難であるため、脂質異常症（高脂血症）の診断基準項目である中性脂肪による判定は行わない。したがって、本報告における判定は以下の通りとした。

・有病者

HDLコレステロールが40mg/dl未満、若しくはコレステロールを下げる薬を服用している者。

HDL コレステロール、コレステロール降下薬服用状況が得られた者を対象としている。

図24. 脂質異常者(高脂血症有病者)の状況 (40歳以上)



平成 1 8 年度
県民健康・栄養調査結果の概要
(平成 1 7 年国民健康・栄養調査との比較を含む)

発行日 平成 1 9 年 7 月 2 5 日

作成者 沖縄県福祉保健部

発行者 沖縄県福祉保健部健康増進課 (成人保健班)

〒 900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

電話 098-866-2209 FAX 098-866-2289

健康おきなわ 2010 ホームページ <http://www.kenko-okinawa.jp/>